

第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画実績報告書

【令和4年度版】



令和4年10月



目 次

1 令和3年度の実績概要	1
2 基本目標における各事業の実施状況	
基本目標Ⅰ 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。..... （計画書該当 P45～P57）	4
基本目標Ⅱ 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。..... （計画書該当 P58～P76）	13
基本目標Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。..... （計画書該当 P77～P81）	33
3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策	
教育・保育施設等整備の実施状況	45
（計画書該当 P45～P54）	
4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策	
地域子ども・子育て支援事業の実施状況	54
（計画書該当 P58～P69）	

1 令和3年度の実績概要

令和3年度の実績概要

(1) 市の人口構成

(各年度末時点)

区分	総人口	年少人口	
		年少人口	総人口に占める割合
平成29年度	197,723人	26,623人	13.5%
平成30年度	198,965人	26,239人	13.2%
令和元年度	200,275人	25,949人	13.0%
令和2年度	202,561人	26,002人	12.8%
令和3年度	203,524人	25,704人	12.6%
前年度比	963人	△298人	△0.2%

(2) 基本目標における各事業の実施状況

事業数は71事業であるが、一部の事業については複数の課が所管しており、それぞれ評価を行っていることから、評価対象は81事業となる。

※ 事業内容や個別評価は、4ページからの「基本目標における各事業の実施状況」のとおりに

【各課評価の集計】

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	40	32	5	3	1	81
全体に占める割合	49.3%	39.6%	6.2%	3.7%	1.2%	100%

A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い
 C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施
 E：休止・廃止

【基本目標評価】

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

基本目標Ⅰ 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	6	10	1	0	0	17
全体に占める割合	35.3%	58.8%	5.9%	0%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

基本目標Ⅱ 安心して子供を生み、子育てできる環境を整えます。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	20	14	2	3	1	40
全体に占める割合	50%	35%	5.0%	7.5%	2.5%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

基本目標Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。

評価	A	B	C	D	E	合計
事業数	14	8	2	0	0	24
全体に占める割合	58.4%	33.3%	8.3%	0%	0%	100%
総合評価	○ ◎：基本目標に対して、十分な成果が得られた。 ○ ○：基本目標に対して、おおむね成果が得られた。 △ △：基本目標に対して、十分な成果が得られなかった。					

(3) 教育・保育に関する量の見込みと確保方策

教育・保育施設等整備の実施状況は、45～53ページのとおりとなる。

新制度幼稚園への移行、既存施設の利用定員の変更等により、1号認定の定員は55人減少し、2号認定の定員は42人増加、3号認定の定員は23人増加した。

(4) 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策

地域子ども・子育て支援事業の実施状況は、54～59ページのとおりとなる。

評価	A	B	C	—	合計
事業数	8	3	2	1	14
全体に占める割合	57.2%	21.4%	14.3%	7.1%	100%
総合評価	○ ◎：目標事業量に十分達している。 ○ ○：目標事業量におおむね達している。 △ △：目標事業量に達していない。				

※1 A評価の事業数とB評価の事業数が全体の75%以上で○とし、更にA評価の事業の割合が75%以上の場合は◎とする。

※2 「—」は目標事業量の設定がない事業

(5) 待機児童の状況

(令和3年4月1時点)

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	0人	3人	42人	3人	0人	0人	48人

待機児童数は申し込み者数から入園者数を差し引いた数だが、国基準により、育児休業中の場合や、他に利用可能な保育所等[※]があるのに特定の保育所等を希望し待機している場合等を除いており、毎年国より報告を求められている。

※ 「他に利用可能な保育所等」とは、開所時間が保護者の需要に合っており、通常の交通手段により自宅から20～30分未満で登園可能な保育所等のこと。

《参考：令和4年4月1日現在》

年齢区分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
待機児童数	5人	61人	40人	13人	0人	0人	119人

2 基本目標における各事業の実施状況

1 事業の概要							
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1	事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備						
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>受け皿の確保に当たって、企業主導型保育事業の設置促進を図るために、令和2年度末に創設した補助金に係る整備の募集を行ったが、内閣府の委託する公益財団法人児童育成協会において採択がなされなかったため、整備に至らなかった。</p>							
令和3年度の事業達成度						C	
A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	待機児童の状況等を勘案し、整備計画について見直しを行い、適正な受け皿の確保に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	1101	事業番号	I-(1)-1	事業名	教育・保育施設等の整備事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(1) 教育・保育施設等の整備						
事業概要	全ての子どもが、発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、保育ニーズの実態に応じた必要な受け皿を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子育て世帯、特定教育・保育施設等設置運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>既存施設を最大限活用するため、保育士の処遇改善事業(八千代手当)に加え、幼稚園教諭の処遇改善事業を実施し、民間保育園等における人材確保に努め、児童の受け皿確保を図る施策を実施した。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	引き続き保育士及び幼稚園教諭の処遇改善に努め、児童の受け皿の拡充に取り組む。						

1 事業の概要							
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2	事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心にやっていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学前の子どもとその保護者、特定教育・保育施設等設置・運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>既存公立保育園の低年齢児移行については、施設改修や既存園との連携等の課題があるため、八千代台南保育園の実施状況を確認した。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
<small>A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	各公立保育園と特定教育・保育施設等の状況や待機児童を勘案し、待機児童解消に資する対応が可能か検討を行う。また、必要に応じて、民間幼稚園等と協議を行い、双方の課題等を把握する。						

1 事業の概要							
整理番号	1202	事業番号	I-(2)-2	事業名	公立保育園を活用した待機児童対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	低年齢児に待機児童が多い状況を鑑みて、既存の教育・保育施設と連携を図り、公立保育園で低年齢児の受け入れを中心にやっていくなど、待機児童の解消に向けて、さまざまな取り組みを検討します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子育て世帯	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○令和5年度より段階的に低年齢児向け施設としてリニューアルを予定している八千代台南保育園の保護者に対して、3歳児クラス以降の受け入れ先等の説明を行い理解を深めた。</p> <p>○令和4年度の設備改修工事の発注に向けて、整備必要箇所の確認及び積算を行った。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
<small>A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	保護者への周知と理解を図りながら、1歳児クラスの受け入れ枠拡大に向け設備改修工事を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	1203	事業番号	I-(2)-3	事業名	公立保育園の定員及び配置の見直し		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	公立保育園の効率的かつ持続的な運営を確保するため、利用者の地域的な偏在や待機児童の状況を見極めつつ、定員及び施設配置など公立保育園のあり方を見直しに取り組みます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	公立保育園	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>利用者のニーズと民間保育園等の児童受け入れ状況を見極め、短期的には公立保育園の定数調整が行えるよう柔軟な対応を行い、長期的には利用者推移予測に基づき公立保育園のあり方を検討した。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
<small>A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	保育ニーズの把握に努め、公立保育園のあり方について随時見直しを図る。						

1 事業の概要							
整理番号	1204	事業番号	I-(2)-4	事業名	休日保育の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(2) 公立保育園の効果的な活用						
事業概要	日曜・祝日等に保育が必要な児童を公立保育園で保育します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>公立保育園1園において、午前8時から午後6時まで日曜・祝日・年末（年始は除く）に休日保育を実施し、延べ223人の児童が利用した。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
<small>A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	休日保育を継続して実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	1305	事業番号	I-(3)-5	事業名	研修等による資質の向上		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	市内の幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員を対象に研修会・講習会等を実施し、教育・保育関係者のスキルアップ及び専門性の向上を図ります。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭、保育士、小学校教諭、各療育機関等の職員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○公立保育園保育士を対象とする各種研修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人研修 ・中堅研修 ・伝承あそびから表現あそび ・わらべうた研修 ・事例検討研修 ・3000万語の格差 <p>○幼稚園教諭・保育士合同研修会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためリモートにより開催した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○幼稚園教諭・保育士合同研修会の開催を検討する。</p> <p>○小学校教諭、各療育機関等の職員も含めた研修会、講習会等の実施に向けて取り組む。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	1306	事業番号	I-(3)-6	事業名	幼稚園と保育園等の連携・情報共有		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	幼稚園教諭及び保育士が参加する合同研修会を開催するなど、市内の幼稚園と保育園等が連携し、成長段階に応じた幼児教育・保育について、情報共有を図るための機会を提供します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内の各施設に勤務する幼稚園教諭及び保育士	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			D				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>リモートによる八千代市幼稚園教諭・保育士合同研修会</p> <p>テーマ：「コロナのもとでの子どものかかわり方・感染リスクと濃厚接触者の価値」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日時：令和3年8月18日（水）午後5時半～午後7時半 ・場所：各所属施設などリモート研修が受講可能な場所 ・講師：特定非営利活動法人 保育の安全研究・教育センター 代表理事 掛礼逸美氏 ・対象者：市内関連施設職員（保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育事業所、子ども支援センターすてっぷ21、児童発達支援センター） 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼稚園教諭・保育士合同研修会を情報共有を図るための機会を提供するため、可能な限り新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、集合形式での開催を検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。						
担当課	子ども保育課（保育園含む）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼稚園教諭・保育士等、小学校教諭、各療育機関等の職員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、意見交換を図る場を設置することはできなかったが、幼稚園や保育園等と小学校の連携により円滑な接続に努めた。</p> <p>○保育園においては、年長児の子どもの発育に係る事項、子どもの健康状態、養護、教育に係る事項が記載されている保育要録を進学先の八千代市内20カ所の小学校、特別支援学校1カ所、市外4カ所、県外1カ所へ送付すると共に必要に応じて電話や訪問を行い情報共有を図った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼稚園教諭・保育士と小学校教諭のきめ細やかな情報共有により、小学校への円滑な接続に取り組む。						

1 事業の概要							
整理番号	1307	事業番号	I-(3)-7	事業名	幼稚園・保育園等と小学校との円滑な接続		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	子どもの発達や学びの連続性を保障するため、幼児と児童の交流活動等を推進するほか、国が示す「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を関係機関と共有し、意見交換を図る場を設置するなど、幼稚園や保育園等と小学校の円滑な接続に努めます。						
担当課	指導課（学校含む）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童および幼児	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>国・県からの文書に関しては、子ども保育課との連携に努めた。</p> <p>また、県主催の2年目及び3年目研修で義務付けられている他校種体験研修において、所属校近隣の幼稚園・保育園で研修で、活動の参観・指導方法を学び、連携に生かした。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	コロナウイルス感染拡大防止のため、児童と幼児の交流は難しいことが予想されるが、教育センター主催の初若年対象の研修にて、他校種の実態や指導方法等を知ることの重要性を伝えていく。						

1 事業の概要							
整理番号	1308	事業番号	I-(3)-8	事業名	教育・保育施設等への指導監査の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(3) 教育・保育の質の向上						
事業概要	特定教育・保育施設等に対する指導監査について、効率的かつ効果的な実施方法等を検討します。また、関係法令等に基づき適切な指導・助言を行い、教育・保育の質の向上に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	家庭的保育事業等実施者、特定教育・保育施設設置者、特定地域型保育事業実施者、特定子ども・子育て支援施設等設置者、放課後児童健全育成事業実施者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
教育・保育の質の向上を図るため、関係法令等に基づく教育・保育等の提供について、上記事業対象者に対する監査を実施した。							
実施施設数 1 小規模保育事業所 6施設 2 特定教育・保育施設 5施設 3 特定地域型保育施設 2施設 4 特定子ども・子育て支援施設 2施設 5 放課後児童健全育成事業実施施設 6施設							
令和3年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	効率的に実施することができるよう重点監査項目や調書等の改正について検討を進める。 実施予定施設数 1 小規模保育事業所 6施設 2 特定教育・保育施設 5施設 3 特定地域型保育施設 1施設 4 特定子ども・子育て支援施設 2施設 5 放課後児童健全育成事業実施施設 5施設						

1 事業の概要							
整理番号	1409	事業番号	I-(4)-9	事業名	公立保育園における幼児教育の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実						
事業概要	実践している幼児教育の取り組みが、市民に分かりやすく伝わる手法を検討するほか、社会の動向を見極め、保護者の意向も考慮しながら、八千代市の実態に即した特色ある幼児教育について調査・研究を行います。						
担当課	子ども保育課(保育園)						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育士・看護師・栄養士・調理師 他	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
○質の高いよりよい保育園作りのために、「八千代市新保育ガイドライン」を活用し、園内研修の中で読み合わせを行うなど、内容の理解と共有に努めた。また、専門家のweb研修や新人研修、中堅職員研修等を通じ、保育の質の向上を目指し進めていった。 ○緊急事態宣言が発令され、園内に保護者が入れず、保育参観等で保護者に日頃の取り組みを伝えられる機会が減る中、保育の様子を写真やデジタルフォトフレーム等で掲示した。園児の製作物は、保護者の目に入るよう廊下や玄関ホールを利用し、個人面談では動画で紹介する等、目に見える形で伝えられるよう工夫した。保護者からも保育園での様子がわかり好評だった。							
令和3年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	○新保育所保育指針を踏まえ、質の高い保育が日々実践されるよう、研修を実施し、保育の質の維持・向上に努める。 ○また、保育の様子を見える形で保護者に伝えていく。						

1 事業の概要							
整理番号	1410	事業番号	I-(4)-10	事業名	子ども向け講座等の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもが豊かに育つ教育の充実						
事業概要	子どもを対象とした講座や子育てに関する勉強会、親子レクリエーション等を実施し、参加者に満足してもらえる事業展開に努めます。						
担当課	生涯学習振興課（八千代台東南公民館）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども及び親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
○公民館主催講座として、9公民館において開講した内容							
【青少年対象講座】 (大和田)フラダンス体験 外4講座 (阿蘇)自由研究のヒント工作編 外3講座 (高津)夏休み子ども環境科学教室 外12講座 (勝田台)夏休み水彩画教室 外3講座 (八千代台)子ども茶道体験 外3講座 (村上)小学生折り紙教室 外5講座 (睦)夏休み子ども絵画教室 外5講座 (八千代台東南)夏休み子ども環境工作教室 外3講座 (緑が丘)冬休み書き初め教室 外5講座 合計52講座							
【親子対象講座】 (大和田)親子でメダカの飼育講座 外3講座 (阿蘇)子育て♥にここらランド (高津)家庭教育講座 他1講座 (勝田台)夏休み親子木工教室 外5講座 (八千代台)夏休み親子はたおり講座 外3講座 (村上)夏休み親子陶芸教室 外8講座 (睦)夏休み親子木工教室 外3講座 (八千代台東南)1歳児親子学級 (緑が丘)1歳児親子学級 外1講座 合計33講座							
○青少年対象講座では、学校や家庭で体験できないような内容を実施し、子どもの興味関心・創造性を育むことを目的として実施している。 親子対象講座では、親子での楽しい遊びを通し、子どもの発達段階に合わせた親の関わり方や、子育てについて考える機会と親同士の交流の場としている。また、親子で物づくりや体験することを通してコミュニケーションを図る機会の一助とし、親子の触れ合いを深めてもらうことを目的として実施している。							
令和3年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	【青少年対象講座】夏休み子ども環境科学教室など 48講座 【親子対象講座】1歳児親子学級など 31講座						

1 事業の概要							
整理番号	1511	事業番号	I-(5)-11	事業名	スクールカウンセラーによる相談の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	千葉県が配置している臨床心理に関し、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーが、児童・生徒の相談に応じ、サポートします。						
担当課	指導課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童生徒及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
○臨床心理に関して高度で専門的な知識・経験を有したスクールカウンセラーが児童生徒及びその保護者に対して心理面でのサポートを目的としてカウンセリングを行った。							
○令和3年度は、4月から市内全11校の公立中学校及び11校の公立小学校に配置した。9月からは、スクールカウンセラーの配置時間が追加され、配置されていない11校の公立小学校に派遣した。							
令和3年度の事業達成度	A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	スクールカウンセラー等が、積極的に生徒指導部会や職員会議に入り、学校全体のことを理解できるような組織体制を整える。						

1 事業の概要							
整理番号	1512	事業番号	I-(5)-12	事業名	不登校・ひきこもり児童への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	相談や通所による支援のほか、相談機関等へ出向くことができない子どもを対象にした訪問相談、カウンセラーによるカウンセリング等を通して、関係機関と連携を図りながら、問題を抱える子どもと家庭を支援します。						
担当課	指導課（適応支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内在住小中学生及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○学校等から相談のあった不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助に関すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と連携して、計画的に復帰への指導援助を行う。 ・保護者との面談を通して、学校復帰への支援、援助を行う。 <p>○不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングの実施等に関すること。</p> <p>令和3年度 適応支援センター 相談・通所状況 相談件数 来所 268件 電話 208件 Web 8件 通所人数 43名 訪問人数 1名 カウンセリング 児童生徒 22名 保護者 5名</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○学校訪問、担任面談、通所・訪問相談児童生徒の活動報告等を通して、学校と密に連携する。</p> <p>○不登校児童生徒の学校生活への復帰のための指導援助を行う。</p> <p>○不登校児童生徒、保護者及び教職員に対するカウンセリングを実施する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	1513	事業番号	I-(5)-13	事業名	学校生活等における相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	いじめや不登校、学校生活での悩み、心配事など、子どもや保護者からの相談に関係機関と連携して対応するとともに、さまざまな相談に対応できるよう環境整備に努め、相談体制の充実を図ります。						
担当課	指導課（教育センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談活動。</p> <p>○広報で周知し、いじめ、不登校、怠学傾向、親子関係などの電話相談を行った。</p> <p>○内容によって、適応支援センター、指導課など関係機関を紹介し、連携して支援を行った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼児、小学生、中学生、高校生とその保護者の家庭や学校での悩みなどの相談活動を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	1514	事業番号	I-(5)-14	事業名	非行防止等に係る相談の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	I 子どもを育む質の高い教育・保育の環境を整えます。						
施策の方向	(5) 学校生活における相談支援						
事業概要	子どもの非行防止と健全育成を図るため、関係機関と連携し、子どもや保護者等からの相談に対応するとともに、相談体制の充実を図ります。						
担当課	指導課（青少年センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	青少年（小学生，中学生，高校生）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>相談の内容に応じて、スクールカウンセラーの活用について助言したり、京葉地区少年センター等の関係機関を紹介したりすることで、よりよい相談活動となるよう務めた。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	相談者に対して、より一層親身に寄り添い、適切な助言をするとともに、内容によってさらなる専門機関へつなげられるようにしていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2115	事業番号	Ⅱ－(1)－15	事業名	時間外保育事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保育認定を受けた子どもが、通常の保育時間以外に、保育所等において保育を受けられるよう、量の見込みに対応する必要な量を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者、保育園等運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○認可保育園・認定こども園39園中38園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。そのうち、公立保育園2箇所朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施した。</p> <p>○小規模保育事業所6か所においても、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	通常の開所時間を越えて保育園等を開所することにより、就労形態の多様化に伴う利用ニーズに対する支援を実施した。						

1 事業の概要							
整理番号	2116	事業番号	Ⅱ－(1)－16	事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育所）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労等により、保護者が昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊びや生活の場を提供できるよう、量の見込みに対応した確保方策を基本としつつ、利用実態等を踏まえ、必要な整備を行います。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>待機児童対策として、大和田・大和田南・みどりが丘小学校敷地内に学童保育所を新設し135名の定員を拡充した。また、新木戸第二学童保育所の定員を20名、八千代台西学童保育所の定員を10名拡充した。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	阿蘇米本学園敷地内への新設及び余裕教室を活用した支援単位の整備により定員を拡大する。						

1 事業の概要							
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ-(1)-17	事業名	一時預かり事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>保育園等に在園していない乳幼児について、家庭での保育が一時的に困難となった場合等、多様な保育ニーズに対応するため、民間保育園等にて保育を実施した。令和3年度の実施園は、民間保育園等6園である。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
<small>A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も家庭での保育が一時的に困難となった場合など、保育ニーズに対応した保育サービスを実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2117	事業番号	Ⅱ-(1)-17	事業名	一時預かり事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	就労や急な用事、リフレッシュ等をしたときに、幼稚園や保育園、認定こども園等で乳幼児を一時的に預かれるよう、ニーズを踏まえた必要な量を確保していきます。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	幼稚園在園児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>幼稚園及び認定こども園（1号利用）の在園児において、教育時間の前後または長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して補助事業を実施した。令和3年度の実施園は、民間幼稚園等8園である。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
<small>A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止</small>							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も教育時間の前後、または長期休業日等に当該幼稚園等において預かり保育を行った施設に対して、補助事業を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2118	事業番号	Ⅱ－（１）－１８	事業名	一時預かり事業の利便性の向上		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	緊急時等でも利用しやすくなるよう、利用に関する手続きの見直しを図るほか、施設の空き状況等に関する情報を発信するなど、関係者の意見も踏まえ、利便性の向上につながる手法を検討します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	主として保育園、幼稚園、認定こども園等に在園していない乳幼児及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>一時預かり事業について問い合わせがあった際には、各施設の料金や、事前面接の有無、1日あたりの預かり人数等をまとめた資料を配布して案内を行っている。そのうえで、各施設の空き状況や利用手続きに関しては、基本的に保護者が直接施設側に問い合わせをすることとしているが、施設の空き状況等に関する情報の発信はできなかった。</p>							
令和3年度の事業達成度						D	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も、各施設の料金や利用方法等を定期的に再確認しながら、適切に事業の利用案内に繋げていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2119	事業番号	Ⅱ－（１）－１９	事業名	病児保育事業（病児・病後児保育事業）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	病気や病後の子どもを、保護者が家庭で保育できないときに、医療機関や保育所等に預けることができるよう、量の見込みに対応した必要な整備を行います。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市内在住で、保育園、学童保育所等に在籍しており、病気や病気の回復期でも保護者が保育を行えない乳幼児及び学童	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>〇市内小児科併設の「くまさん保育室（病児保育委託施設）」にて、市内の保育園・学童保育所等に通っている病気の回復期にある乳幼児又は回復期に至っていない乳幼児及び学童に対し、集団保育等が困難な期間において保育サービスを提供した。</p> <p>〇令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間の延べ利用人数は254人であった。</p> <p>〇また、「くまさん保育室通信」を年3回作成・発行し、感染症流行状況や予防策等の情報提供を適宜実施した。</p>							
令和3年度の事業達成度						B	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>〇新型コロナウイルスの状況を鑑み、感染予防を行いながら、引き続き「くまさん保育室」における病児・病後児の一時的な保育サービスの継続する。また、学童保育所や保育園等へ「くまさん保育室通信」を作成・発行し、感染症や流行状況及び予防策等の情報提供を実施し病児保育の充実を図る。</p> <p>〇「量の見込みに対応した必要な整備」については、コロナ禍におけるニーズ等を検証し、量の見込みや時期等について改めて検討する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2120	事業番号	Ⅱ-(1)-20	事業名	ファミリー・サポート・センター事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子どもの預かり等の援助を受けることを希望する人(利用会員)と、援助を行うことを希望する人(援助会員)が、必要ときに相互援助活動を実施できる体制を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
就労やリフレッシュ等の理由により就学前児童の預かりや保育園等の送迎を希望する利用会員と援助会員の利用調整を行った。なお、令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を行い実施した期間がある。(活動件数1,443件)							
令和3年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	今後も、新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底したうえで、依頼会員と援助会員の利用調整を行っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2121	事業番号	Ⅱ-(1)-21	事業名	ファミリー・サポート・センターの利用促進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	利用に関する手続の見直し等による利便性の向上や広報紙以外の手段を活用した事業の周知など、さまざまな手法を検討し、利用促進につながる取組みを展開します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学4年生までの子とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により利用促進を促すことができなかったため、新規の検討は実施していない。							
令和3年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止						D	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	今後も依頼会員と援助会員の利便性と利用促進に繋がる手法を検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	2122	事業番号	Ⅱ－（１）－２２	事業名	子育て短期支援事業（ショートステイ事業）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保護者の疾病（感染症を除く）や出産等の理由により、家庭で一時的に3歳未満の子どもの養育が困難となった場合、宿泊を伴う預かりを一時的に利用できるよう、利用ニーズを見極めながら、必要な受け皿を確保します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	3歳未満の子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		E					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>新型コロナウイルス感染防止対策の一環により、令和2年2月から委託先の本事業が受け入れ休止となったため本事業は休止し、状況に応じて既存の一時預かり等を案内した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					E	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、令和2年度から委託先施設が本事業の受け入れを中止したことにより、事業が休止となっている。今後の再開に向け、委託先施設と調整を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ－（１）－２３	事業名	利用者支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援の紹介等を行った。</p> <p>○令和3年度の実績としては、遊びと交流の広場の利用者からの軽微な相談（生活習慣など）、市民からの電話相談、予約での個別での相談等を行った。</p> <p>○連携先としては、言葉と発達の相談室、保健センター、子ども相談センター、地域子育て支援センターとなっている。</p> <p>遊びと交流の広場内 軽微な相談件数 850件 電話・個別相談件数 56件（電話3件、個別53件）</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	今後も妊婦及び子育て家庭の困りごと等について、相談及び必要な情報の提供や支援の紹介等ができるよう関係機関と連携を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2123	事業番号	Ⅱ－(1)－23	事業名	利用者支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子育て家庭や妊産婦からの困りごと等の相談のほか、幼稚園・保育所等の施設や地域の子育て支援事業などから必要な支援を選択できるように、関係機関と連携し、情報の提供や支援の紹介等を行える体制を確保します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊産婦並びに乳幼児等及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
○利用者支援事業（母子保健型）として、妊娠届出時に専門職による全数面接を実施し、それぞれに対応した妊娠・出産・子育てに関する情報提供及びサービス案内並びに相談を行った。							
○妊娠前から子育て期までを安心して過ごせるよう、妊娠期からの支援台帳を作成し、状況に応じて、関係する機関と連携し、切れ目のない支援が行えるよう努めた。令和2年度からは利用計画（セルフプラン）を導入し、特に支援が必要な家庭には支援プランを作成し、個々の妊婦の状況を踏まえた支援を行った。							
○令和3年3月に子育て世代包括支援センター「やちっこ」を設置し、広報やちよ・市ホームページ及び予防接種ナビを用いたプッシュ通知並びに行政モニターなど、広く周知に努め、情報提供や相談対応を行った。							
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出数（母子保健課） 1,400件 【利用計画（セルフプラン） 同数】 ・支援プラン作成 新規 28件 見直し 20件 							
令和3年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○子育て世代包括支援センター「やちっこ」が、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない相談窓口であることを、広く市民に周知するため、あらゆる機会を捉えて積極的な周知を図る。</p> <p>○子ども家庭総合支援拠点及び、子育て家庭の支援に関わる部署との連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の更なる充実を図る。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2124	事業番号	Ⅱ－(1)－24	事業名	地域子育て支援拠点事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	子ども支援センターすてっぷ21大和田等で、乳幼児とその保護者などの親子交流を図るとともに、子育ての相談や情報提供等を実施するほか、子育てを地域で支える取組を実施します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
○新型コロナウイルス感染症対策のため予約制とし利用制限を設け感染対策を講じたうえで開催した。							
○事業の中止や保育園併設の地域子育て支援センターの「遊びと交流の広場」（出前含）については、令和3年9・10月及び令和4年2・3月については休止とした。各事業の中で伝えていた子育てに関する情報等については、動画等をホームページに掲載し情報提供を行った。							
【遊びと交流の広場】							
すてっぷ21大和田 9:00～11:00 14:00～16:30（2部制・1部につき8組16人程度）243回開所・延べ5,861人の親子							
すてっぷ21勝田台 9:00～11:00 14:00～16:30（2部制・1部につき6組12人程度）246回開所・延べ3,321人の親子							
あいあい（八千代台保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき5組10人程度）144回開所・延べ1,595人の親子							
こあら（高津南保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき4組8人程度）146回開所・延べ1,630人の親子							
たんぽぽ（村上北保育園内） 9:30～11:30 14:00～16:00（2部制・1部につき5組10人程度）89回開所・延べ654人の親子							
○子育て世帯の生活応援情報誌「やちよ子育てハンドブック」の発行（12,000部）							
令和3年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	子育て家庭が安心して遊ぶ、交流が図れる場の提供及び子育て等についての情報の提供に努めるほか、地域の子育て支援者や関係機関等と連携を図り今後の事業のあり方について検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	2125	事業番号	Ⅱ－(1)－25	事業名	乳児家庭全戸訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	生後4か月までの乳児のいる家庭に対し、子育て等に関する情報提供を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行うため、市の保健師及び母子保健推進員等が、全ての家庭を訪問します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	生後4か月までの乳児のいる家庭	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○母子保健推進員、母子保健課保健師・助産師による家庭訪問を実施した。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、事前に保護者が記入する用紙を郵送し、訪問時に受け取ることで訪問時間を短縮して実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭訪問の対象数：1,452家庭 うち、家庭訪問で会えた数：1,336家庭(92.0%)うち、要支援者の人数：659人 48.9% 新型コロナウイルス感染症が心配で訪問ではなく電話対応した数：44家庭 家庭訪問で会えなかった家庭の中で、理由が把握できない数：6家庭 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	<p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を取り、家庭訪問を実施する。支援が必要な家庭について、母子保健推進員と地区担当保健師が情報共有、連携して早期に子育ての不安が軽減されるように支援する。</p> <p>○また、新型コロナウイルス感染症の影響で訪問を実施しなかった児については、電話支援や乳児健康診査等の別の方法で支援する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2126	事業番号	Ⅱ－(1)－26	事業名	養育支援訪問事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	乳児家庭全戸訪問事業等により把握した養育支援が特に必要と認められる家庭を訪問し、その養育が適切に行われるよう、指導、助言等を行っていくため、量の見込みに対応する適切な養育支援の実施を確保します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者で、かつ養育支援が特に必要な保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○妊娠期・乳幼児期の事業を通して、養育支援が必要な家庭の把握と早期支援を実施した。</p> <p>○要保護児童対策地域協議会の特定妊婦・虐待・要支援家庭など、養育支援が特に必要な家庭に対し、養育支援訪問事業を実施した。 養育支援訪問事業 家庭訪問数(延数) 241件</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	子ども家庭総合支援拠点並びに、子ども支援センターすてっぷ21及び地域子育て支援センター等の子育て家庭の支援に関わる部署と、適時に緊密な情報共有を行う等の連携強化を図り、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援の更なる充実を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2127	事業番号	Ⅱ－(1)－27	事業名	妊婦健康診査事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に応じた医学的検査を実施します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査及び妊婦歯科健康診査について説明し受診勧奨を行った。ハイリスク妊婦に対しては、必要に応じ医療機関と連携するなど、受診が継続できるよう個別支援を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦健康診査受診延数 18,517人（転入者を含む受診割合は81.2%で昨年度より6.8ポイント上昇） ・妊婦歯科健康診査 487人 							
令和3年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画に掲げる「確保方策」に基づき、量の見込みに対応できる体制を整えていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2128	事業番号	Ⅱ－(1)－28	事業名	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(1) 地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	教育・保育事業等に株式会社などの多様な事業者が新規参入できるよう、新規参入施設等に対し、事業開始前後における事業運営等に関する相談・助言を行うほか、子どもへの対応等に関する実地支援等に努めます。また、私学助成（特別支援教育経費）や障害児保育事業の対象とならない特別な支援が必要な子どもを受け入れる認定こども園に対して、職員の加配に必要な費用の一部を補助します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等運営事業者及び保育園等運営を検討している事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			D				
令和3年度に実施した事業内容							
新規参入を検討する事業者、支援が必要な子どもを新たに受け入れた認定こども園共に申し出がなく、未実施となった。							
令和3年度の事業達成度 A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止						D	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	事業の啓発に努めるとともに、特別な支援が必要な子どもを受け入れる施設に対する補助制度の周知を図っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2129	事業番号	Ⅱ－（１）－２９	事業名	実費徴収に係る補足給付を行う事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（１）地域子ども・子育て支援事業の充実						
事業概要	保護者の所得状況等を勘案して、保護者が幼稚園へ支払う副食材料費の実費徴収費用について補助を行います。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保護者、事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
実費徴収に係る補足給付事業として幼稚園に在園する低所得世帯等に副食費の補助を行った。 令和３年度利用分は令和４年度予算で支出予定（R4年5月末支払予定）							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	幼稚園に在園する低所得世帯等に対し、副食費の補助をすると共に引き続き近隣市の事例を参考に研究する。						

1 事業の概要							
整理番号	2230	事業番号	Ⅱ－（２）－３０	事業名	乳幼児健康診査（内科・歯科）の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（２）母子の健康づくりの推進						
事業概要	乳幼児に対して健康診査を通じ、健康の保持増進を図るとともに、適切な支援、療育につながるための援助を行います。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	乳幼児（３～６か月・９～１１か月・１歳６か月・２歳６か月・３歳）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
適切な支援、療育への援助について、個別健診にて医師より相談機関を紹介されている場合や、フォロー基準に該当した場合、保健師・栄養士から事後フォローの支援を実施した。集団健診においては、希望者に育児相談・栄養相談を実施しており、必要に応じ相談機関の紹介を行った。 平成28年度から開始した「子育てアンケート」（厚生労働省の母子保健計画「健やか親子21」に基づく調査）を例年通り、1歳6か月児歯科健康診査と3歳児健康診査にて実施・回収を行った。子育てアンケートの結果と健診の間診内容等から、課内で支援が必要な人への対応方法を検討し支援した。							
<ul style="list-style-type: none"> ・乳児健康診査受診延数 2, 714人 ・1歳6か月児健康診査 1, 485人 ・1歳6か月児歯科健康診査 1, 151人 ・2歳6か月児歯科健康診査 265人 ・3歳児健康診査 1, 461人 ・3歳児歯科健康診査 1, 069人 							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	第2期八千代市子ども・子育て支援事業計画で掲げる「確保方策」に基づき、量の見込みに対応できる体制を整えていく。						

1 事業の概要							
整理番号	2331	事業番号	Ⅱ－(3)－31	事業名	充実した子育て情報の提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実						
事業概要	幼稚園や保育園に関する情報のほか、子育てに関するあらゆる情報を市の子育て情報サイト「にこにこ☆元気」に集約するとともに、見やすさと分かりやすさに配慮した上で、充実した情報の提供を行っていきます。						
担当課	子ども部各課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、保護者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C				
令和3年度に実施した事業内容							
市の子育て情報サイト「にこにこ☆元気」に情報を集約し、各事業の情報を提供するWebページへの接続を容易にできるよう、改修を行った。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	継続的に改修を行うことで情報の充実を図るとともに、見やすさと分かりやすさについて改善を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	2332	事業番号	Ⅱ－(3)－32	事業名	子育て情報のメール配信		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(3) 子育ての情報提供の充実						
事業概要	市が主催するものにかかわらず、子どもや子育てに関するさまざまな情報をあらかじめ登録した人にメールで配信する手段を確立し、関係各課が協働しながら、子育てに役立つ情報を積極的に配信していきます。						
担当課	子ども部各課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、保護者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C				
令和3年度に実施した事業内容							
子育て情報サイト「にこにこ☆元気」の改修に併せて、子育て情報サイト等の運営を行う事業者にヒアリングを行い、実施手法について検討を行った。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	保護者等に対する効果的な情報提供方法について、本市の既存の配信方法等について、活用可能か検討を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	2433	事業番号	Ⅱ－(4)－33	事業名	放課後子ども教室の整備		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	令和5年度末までに、全ての小学校において放課後子ども教室の実施を目指します。また、その中で、実施が可能な学校から、学童保育所との一体型に取り組んでいきます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		C					
令和3年度に実施した事業内容							
令和3年度新たに村上・新木戸・勝田台小学校の3校で放課後子ども教室を実施した。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	新たに新規5校の開設を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2434	事業番号	Ⅱ－(4)－34	事業名	長期休業中の児童の居場所づくり		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(4) 子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	関係部局と連携し、学童保育所や放課後子ども教室等を活用するなど、夏休みなどの長期休業中の児童の居場所の確保に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者、学童保育運営事業者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		C					
令和3年度に実施した事業内容							
学童保育所について、長期休業においては、就労要件となっている15時以降である条件を求めず、申請が可能として審査を行った。また、待機児童となっている児童に対して、一部近隣学校区に定員に空のある学童保育所への案内を行うことで当該期間のみの一時利用を希望する二一歳の支援を行ったが、定員に余裕のない学童保育所では、入所することができない状況であった。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	保護者二一歳の高い長期休業中の学童保育所利用について、期間を限定した一時的な定員拡大を含め、運営事業者や関係部局と協議を行い、検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	2435	事業番号	Ⅱ－（４）－３５	事業名	多様な子どもの居場所づくり		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	学童保育や放課後子ども教室のほか、子どもの居場所として、公共施設や地域の空きスペースを活用するなど様々な手法を検討し、乳幼児親子や児童が自由に過ごせる児童館又はこれに類するような施設の設置に努めます。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	乳幼児親子、児童等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		C					
令和3年度に実施した事業内容							
児童館等について、施設類型別に新設、改修等の分類に分けて整備に係るコストの試算を行った。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	上記検討結果を基準として、運営に掛かる経費について検討を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	2436	事業番号	Ⅱ－（４）－３６	事業名	都市公園の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（４）子どもの遊び場などの居場所づくり						
事業概要	子どもの居場所や遊び場の拠点の一つとして、子どもが楽しめるように、開発行為に伴う公園整備の際には、事業者に対し、幼児のボール遊びができるスペースや魅力ある遊具の配置に配慮を求めるなど、子どもの視点に立った公園づくりに努めます。						
担当課	公園緑地課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	開発事業者等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努めた。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	開発行為における公園整備等において、事業者に対し、子どもにとって魅力ある公園となるよう指導等を行い、子どもの視点に立った公園づくりに努める。						

1 事業の概要							
整理番号	2537	事業番号	Ⅱ－（５）－３７	事業名	子ども医療費の助成		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（５）子ども医療の継続						
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、０歳から中学生までの子どもの医療費の全部または一部を助成します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども（０歳から１５歳に達する日以後の最初の３月３１日までの間）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>子どもの医療費を負担する保護者に、当該医療費の全部又は一部を助成した。</p> <p>助成対象(子ども)人数 27, 124人</p>							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	子どもの保健対策の充実を図るため、事業を継続して実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	2538	事業番号	Ⅱ－（５）－３８	事業名	小児救急医療体制の維持		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（５）子ども医療の継続						
事業概要	夜間や休日に子どもの具合が急に悪くなったときに必要な医療が受けられるよう小児救急医療体制の維持に努め、安心して子どもを育てることができるよう支援します。						
担当課	健康福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	市民	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>○夜間診療に関しては、八千代医療センター小児科内に「やちよ夜間小児急病センター」を設置し、八千代市医師会の協力のもと診療を実施し、休日診療に関しては、医師会及び八千代市歯科医師会の協力のもと、当番制での診療を実施した。</p> <p>○また、学校法人東京女子医科大学と本市が締結した基本協定に基づき、八千代医療センターが救急医療を専門に担当し、終日の体制を継続することができた。その事業に要した費用の一部を助成するため、八千代市公的病院等救急医療事業補助金を交付した。</p>							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○夜間・休日診療については引き続き事業を継続する。</p> <p>○補助事業については、市内の公的病院等が提供する救急医療事業に要する経費に対するの補助を実施する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠前から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	子ども保育課（地域育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○令和3年3月に保健センター内に子育て世代包括支援センター「やちっこ」を設置し、子育て支援センター及び地域子育て支援センターでは周知に努めた。</p> <p>○子育て支援センター及び地域子育て支援センターでは交流事業について新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じたうえで相談業務を実施した。</p> <p>相談件数 遊びと交流の広場 850件 電話 47件</p>							
令和3年度の事業達成度 A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	妊娠前から子育て期にわたり切れ目のない包括的支援が行えるよう、母子保健課が主幹となる子育て世代包括センター「やちっこ」の周知を図り、関係機関と更に緊密な連携を実施していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠前から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊産婦並びに乳幼児等及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○令和3年3月に子育て世代包括支援センター「やちっこ」を設置した。</p> <p>○妊娠前から子育て期にわたり切れ目ない支援を行う相談窓口であることを、あらゆる機会を捉えて積極的な周知を図った。令和4年1～2月に4か月児赤ちゃん広場及び1歳6か月児歯科健康診査に参加した保護者250人に対し、認知に関するアンケートを実施し、「やちっこ」を知っているのは全体の16%（40人）という結果であった。把握経路は母子健康手帳交付時（妊娠届出時）が一番多く、次いで予防接種ナビ、市ホームページであった。</p> <p>○交流事業については、新型コロナウイルス感染症の感染対策を講じた上で実施した。</p> <p>相談件数（延数） 面接 2,388件 電話 10,139件 訪問 2,220件</p>							
令和3年度の事業達成度 A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D: 未実施 E: 休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	妊娠前から子育て期にわたり切れ目ない支援を行う相談窓口である、子育て世代包括支援センター「やちっこ」の認知度をあげるため、更なる周知を図る。母子健康手帳交付時の対面での説明に加え、予防接種ナビなどのモバイルを活用した周知など、効果的な方法を工夫する。交流事業は、新型コロナウイルス感染状況をふまえて実施方法を検討する。児童福祉法等の一部改正案にある「子ども家庭センター」について、子ども相談センターと現状の課題及び体制等について検討する。						

1 事業の概要							
整理番号	2639	事業番号	Ⅱ－(6)－39	事業名	子育て世代包括支援センターでの包括的な支援の実施		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	母子保健施策と子育て支援施策との一体的な提供を通じて、妊娠・出産・子育てに関する包括的な相談支援を行います。また、利用者が適切な支援やサービスにつながるよう必要な支援の調整や子ども家庭総合支援拠点などの関係機関と連絡調整を行い、妊娠前から乳幼児期まで切れ目ない支援を実施します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	特定妊婦・要保護児童等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○要保護児童対策地域協議会（進行管理連絡部会・個別支援会議等）において、母子保健課と連携し、要保護児童等の実情の把握や相談支援を行った。</p> <p>○DV、経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として要保護児童対策地域協議会にて報告。産前から産後までの必要な支援を関係機関と協議、訪問、面接により、相談支援を行った。また養育が困難な場合、里親制度の紹介、児童相談所へ案内を行った。</p> <p>・令和3年度特定妊婦受付数：20人</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○要保護児童対策地域協議会の開催（代表者会議 1回・実務者会議 3回・進行管理連絡部会 12回・個別支援会議 随時）により、子育て世代包括支援センターと連携を行う。</p> <p>○また、DV、経済的困窮など出産後の養育について出産前から支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を「特定妊婦」として、要保護児童対策地域協議会にて取り扱い、子育て世代包括支援センターとともに対応する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2640	事業番号	Ⅱ－(6)－40	事業名	子ども家庭総合支援拠点の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	児童虐待のほか、子育てに関するあらゆる悩みや困り事などの総合相談窓口として、18歳未満の子どもとその家庭（妊産婦含む）に対し、関係機関と連携を図りながら、充実した支援を行います。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	18歳未満の子どもとその家庭（特定妊婦を含む）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>子どもとその家庭の総合相談窓口として福祉・保健・教育等の専門職7名、家庭相談員7名の計14名の相談員体制で電話・面接・訪問を行い、継続的に相談援助を実施した。</p> <p>・子どもとその家庭の実情の把握 母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業に基づく状況、親子関係、夫婦関係、家庭環境、経済環境等を把握する。</p> <p>・情報提供 子どもとその家庭・妊産婦等が自主的に活用できるように、地域の実情や社会資源等に関する情報提供を行うとともに、関係機関に対しても情報提供を行った。</p> <p>・相談等への対応 養育困難な状況や虐待等に関する内容を含む相談に対応した。</p> <p>・総合調整 個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関等と連携し調整を行った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○母子保健課等との連携を通じ、母子保健事業等より子どもと家庭の実情を把握し、相談等への対応、情報提供を行う。</p> <p>○また、個々のニーズや家庭の状況等に応じ最善の方法で課題解決が図られるよう、関係機関と連携し調整を行う。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ－(6)－41	事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	「地域子育て支援センター」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。						
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○例年、母子健康手帳交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場）を母子保健課と子ども支援センター・地域子育て支援センターで連携して実施していた。しかし、母子健康手帳の交付は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、母子保健課とすてっぷ21勝田台の2か所に限定しての交付とした。（母子健康手帳交付数 1, 463件）</p> <p>○4か月児赤ちゃん広場については、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年5月から令和4年1月まで実施した。 対象：1, 104人 参加：639人 参加率：57.9%</p> <p>○地域の子育て支援に関する組織や協力団体と地域情報交換会は書面にて行い、コロナ禍においての活動など、安心して子育てができる地域づくりについての情報の収集や提供を行う等情報の共有を図った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	母子保健施策と子育て支援施策の連携をより緊密にし、一体的な支援を提供をすることにより妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2641	事業番号	Ⅱ－(6)－41	事業名	地域子育て支援ネットワーク事業の推進		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	「地域子育て支援センター」を拠点に、母子保健事業と子育て支援事業を連携させた各種事業を展開するため、市民や関係機関とネットワーク化を図り、妊娠から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援を行います。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦、0歳から就学前までの子とその保護者・子育て支援者及び関係団体	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○例年、母子健康手帳の交付や全数対象事業（4か月児赤ちゃん広場・10か月児赤ちゃん広場）等を通じて、妊娠から乳幼児期までの切れ目ない支援を母子保健課と子ども支援センターとすてっぷ21・地域子育て支援センターと連携して実施していた。新型コロナウイルス感染症状況を鑑みながら、令和2年度に引き続き事業毎に対策を講じて開催する等の対応を行った。</p> <p>○母子健康手帳の交付は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策を講じることが可能な母子保健課とすてっぷ21勝田台の2か所で交付した。</p> <p>○妊娠期の教室は、対策を講じ（定員や会場設営の見直し等）2月からプレママ教室、3月からパパとママの子育て教室を再開した。</p> <p>○4か月児赤ちゃん広場は、新型コロナウイルス感染症対策を講じて令和3年度5月から再開した。（令和4年2～3月は中止）</p> <p>○10か月児赤ちゃん広場は、10か月児子育てアンケートと、事故防止や離乳食、歯みがき剤の選び方等、この時期に伝えたい事項の資料を個別送付した。返送されたアンケートは、地区担当保健師が養育や発達状況等を把握し、必要に応じて電話や来所、訪問による個別支援を行った。併せて、乳児健診の受診状況や予防接種の接種状況も確認し、個別支援に繋げた。この時期は離乳食に関する相談が多く寄せられることから、離乳食教室の開催に向け検討を進めた。</p> <p>○地域の子育て支援に関する組織や協力団体と情報共有や課題について話し合う地域情報交換会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年度も書面開催となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出数 1, 463件 ・妊娠参加者数 プレママ教室2回14人 パパとママの子育て教室1回8組16人 ・4か月児赤ちゃん広場参加者数 639人 ・地域情報交換会 7カ所各1回(書面開催) 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、地域子育て支援センター等と妊娠から子育て期までの切れ目ない支援の充実を図る。令和4年度より、生後7か月～1歳対象の離乳食教室を実施する。（年24回開催予定）						

1 事業の概要							
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－(6)－42	事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。						
担当課	子ども保育課（地域子育て支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	妊婦及び就学前の乳幼児とその保護者・地域の子育て支援者及び関係団体	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>新型コロナウイルスの感染症の感染拡大防止のため、各事業は実施できなかったが、動画等による情報の発信や子育てに関するアンケートを行い、情報共有を図り、また、電話や感染防止対策を講じたうえで個別支援を行った。</p> <p>子ども支援センターすてっぴ21・地域子育て支援センターでの相談件数 850件</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	母子保健施策と子育て支援施策の連携をより緊密にし、一体的な支援を提供することにより妊娠期から出産、乳幼児期まで切れ目ない支援の充実を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	2642	事業番号	Ⅱ－(6)－42	事業名	妊娠期から子育て期の交流の機会の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(6) 子育て相談支援と交流事業の充実						
事業概要	子育ての孤立化の防止や子育て不安の解消を図るとともに、養育支援の必要な家庭の早期発見のため、妊娠期の教室や赤ちゃん広場などの交流や講座等を実施し、乳幼児の親子が地域でつながることができるよう交流の機会を設けます。						
担当課	母子保健課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	初妊婦・乳児（4か月児・10か月児）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			C				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○妊娠期の教室は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、「プレママ教室」を令和4年1月から再開し、3回で合計14人が参加した。「パパとママの子育て教室」についても令和4年3月から再開し、16人（8組）が参加した。また、市ホームページにおいて、沐浴・おむつ交換等の育児手技に関する動画・資料の公開や、母子健康手帳交付時に父親向け冊子「パパトライ」の配布を行い情報提供を行った。</p> <p>○4か月児赤ちゃん広場は、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、令和3年5月から再開した。なお、令和4年2月・3月は同感染症が拡大していたため中止した。参加率は57.9%であった。</p> <p>○10か月児赤ちゃん広場は、子どもの発達段階から十分な感染予防策をとれないため、事業の開催は中止した。代替支援として生後10か月頃に子育てアンケート・資料・個別相談のご案内を送付し、発達・発育・養育状況の確認と、必要に応じて電話・家庭訪問等の個別支援を実施した。また、離乳食の動画や事故防止についての資料をホームページに掲載し、情報提供を行った。</p> <p>○これらの事業を通して子育てに関する情報提供や、発達・発育・養育状況の確認を行うことで、支援の必要な家庭の早期発見、子育ての不安解消に努めた。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	感染予防対策を講じながら、「パパとママの子育て教室」「プレママ教室」「4か月児赤ちゃん広場」を実施するとともに、個別支援の充実に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	2743	事業番号	Ⅱ-(7)-43	事業名	母子・父子・寡婦等への手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	母子・父子家庭及び寡婦等に対して、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費等助成金等の支給を行い、生活の安定と向上を図ります。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
ひとり親家庭等に対し、児童扶養手当の支給、ひとり親家庭等医療費の全部または一部の助成を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当支給者数 916人 ひとり親家庭等医療費等助成数 1,062人 							
令和3年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2744	事業番号	Ⅱ-(7)-44	事業名	母子・父子家庭への自立支援給付金の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	(7) 子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	母子・父子家庭の就労のための資格取得等を支援するため、母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金を支給します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金(高等職業訓練促進給付金、自立支援教育訓練給付金)の支給を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 高等職業訓練促進給付金 4件 自立支援給付金支給件数 5件 							
令和3年度の事業達成度 A:達成 B:達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C:達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D:未実施 E:休止・廃止						A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2745	事業番号	Ⅱ－（７）－４５	事業名	児童手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、児童手当法に基づき、児童手当を支給します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども（０歳から１５歳に達する日以後の最初の３月３１日までの間）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和３年度に実施した事業内容							
<p>子どもを養育している父母等への児童手当・特例給付手当の支給を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童手当支給対象児童 延べ 255,568人 ・特例給付支給対象児童 延べ 35,774人 							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	児童の健全な育成及び資質の向上についての支援支給を継続する。						

1 事業の概要							
整理番号	2746	事業番号	Ⅱ－（７）－４６	事業名	特別児童扶養手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	在宅で20歳未満の重度の心身障害児を監護している保護者に特別児童扶養手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	在宅で障害の重い心身障害児（20歳未満）を看護する保護者又は養育者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和３年度に実施した事業内容							
258人の父母又は養育者に対し、特別児童扶養手当を支給した。							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2747	事業番号	Ⅱ－（７）－４７	事業名	障害児福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時介護を要する20歳未満の心身障害児に障害児福祉手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	20歳未満で重度の障害の状態にあるため、日常生活において常時の介護を必要とする方	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
113人の重度の心身障害児に対し、障害児福祉手当を支給した。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	国の手当であり、今後も手当の支給を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	2748	事業番号	Ⅱ－（７）－４８	事業名	心身障害児児童福祉手当の支給		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅱ 安心して子どもを生み、子育てできる環境を整えます。						
施策の方向	（７）子育て家庭の経済的負担の軽減						
事業概要	20歳未満の心身障害児の保護者に心身障害児児童福祉手当を支給します。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	20歳未満の心身障害児の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
483人の心身障害児に対し、心身障害児児童福祉手当を支給した。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	国等制度の動向や近隣市の状況等も検証しながら、今後も事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3149	事業番号	Ⅲ－（１）－４９	事業名	障害を抱える子ども及び家庭への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	関係機関との連携強化を図り、各種障害福祉サービス等の給付など、障害を抱える子ども及び家庭に対する支援を行います。						
担当課	障害者支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	障害のある児童	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和３年度に実施した事業内容							
障害のある児童に対し、障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障害福祉サービス等の給付を行った。							
(実利用件数)							
<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援（2,244件） ・医療型児童発達支援（165件） ・放課後等デイサービス（4,316件） ・保育所等訪問支援（236件） ・障害児相談支援（310件） ・短期入所（53件） 							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づき、今後も事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3150	事業番号	Ⅲ－（１）－５０	事業名	児童発達支援センター機能等の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	児童発達支援センターと「ことばと発達の相談室」を統合し、障害のある子どもやその家庭への相談支援の充実を図るとともに、発達に支援が必要な子どもを対象とした療育の充実を図ります。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和３年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援センター療育Ⅰ及びⅡにおいて、医療型15名、福祉型38名の療育を行った。 ・「ことばと発達の相談室」において、新規ケース399件の相談に応じ、その他、延べ2,950件の経過相談・訓練を行った。 ・療育と「ことばと発達の相談室」との一体化については、引き続き児童発達支援センター等整備事業の中で一体化を図る方針である。 							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	児童発達支援センター等整備事業については、新施設建設にあたり基本設計が終了したことからその概要に関する、建設予定地に建っている旧千葉県八千代市教職員住宅の解体に関しての住民説明会を開催し、解体工事を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3151	事業番号	Ⅲ－（１）－５１	事業名	関係機関の連携による障害児支援の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	児童発達支援センターにおける巡回施設支援や外来相談などの周知を図るとともに、関係機関との連携による障害児支援の充実を図ります。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	発達に何らかの支援を必要とする就学前の児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> 心身の発達に何らかの支援が必要な就学前の児童及びその保護者に対して、相談を受け、親子参加の外来グループ療育、家庭訪問による巡回訪問支援を実施した。 外来グループ療育：利用実人数58名、巡回訪問支援：利用実人数2名 母子保健課、子ども相談センター、八千代医療センター等と連携を図り、相談支援の充実に努めた。 保育所等訪問支援事業を実施し、保育園や幼稚園、認定こども園に通う発達に支援が必要な児童に関し、支援者に対する助言を行う等、集団に適合できるよう支援を行った。 支援施設数：幼稚園12園、認定こども園7園、保育園6園、対象児童数：47名 巡回施設支援として、保育園等を訪問し、発達に心配のある児童に関し、評価及び支援方法についての助言等を行った。 支援施設数：保育園29園、認定こども園5園、対象児童数：141名 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	継続して、就学前の児童について、発達相談、外来グループ療育、巡回訪問指導、保育所等訪問支援、施設支援を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3152	事業番号	Ⅲ－（１）－５２	事業名	医療的ケアを要する園児の受入体制の構築		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、ニーズや地域資源の現状を踏まえた上で、保健、医療、福祉、教育等の関係者と連携を図り、必要な人員を確保するなど円滑な受入体制の構築を目指します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	保育園等利用児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○医療的ケアを必要としている子どもの教育・保育の機会の確保に向けて、看護師等の必要な人員を確保するなど円滑な受け入れ体制の構築に係る環境整備に努めた。</p> <p>【看護師等の配置状況】 公立保育園（8園）・・・全園に看護師を配置 民間保育園・・・23園のうち17園に看護師を配置 認定こども園・・・8園のうち4園に看護師や養護教諭を配置</p> <p>【保健、医療、福祉、教育の関係者と連携について】 ○八千代市医療的ケア児支援協議会（障害者支援課所管）については開催がなかったが、保健、医療、福祉、教育の関係者と医療的ケアを必要としている子どもの受け入れに向けて個別に会議を行った。医療的ケアの実施にあたっては既存の看護師等だけでは対応が困難なため、訪問看護等を実施する事業者からの看護師の派遣に向けて調整を図った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	公立保育園で導尿を必要としている園児に対し、訪問看護等を実施する事業者に看護師の派遣を委託し医療的ケアを実施していく。また、令和5年度からは民間保育園等でも医療的ケアが実施できるようにガイドラインの策定を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3153	事業番号	Ⅲ－（１）－５３	事業名	発達に課題のある園児への支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	発達に課題のある園児を早期に発見し、適切な療育につなげていくため、研修等を通じて保育職員の資質の向上を図るとともに、児童発達支援センターなどの関係機関と連携を図りながら、定期的に巡回指導を活用していきます。						
担当課	子ども保育課（保育園）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	支援を必要とする園児とその家庭	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○保育所等訪問事業で児童発達支援センターと連携し、園児が集団生活に適應できるよう支援した。</p> <p>○巡回指導を活用し、「ことばと発達の相談室」の職員より、発達の気になる園児のアドバイスをもらい保育に活かした。</p> <p>○「ことばと発達の相談室」に親子で通所するときは、職員が同行、もしくは電話で様子を確認しながら連携を図った。</p> <p>○発達が気になる園児に対しては保護者と相談しながら必要に応じて加配の手続きを行い、丁寧に関わるよう務めた。</p> <p>○保護者の気持ちに寄り添いながら、定期的に家庭と面談を行った。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	研修を通じて保育職員の資質の向上を図り、発達の気になる園児を早期に発見し、関連機関につなげていく。また、児童発達支援センターなどの関係機関と連携を図りながら発達の気になる子の支援に務める。						

1 事業の概要							
整理番号	3154	事業番号	Ⅲ－（１）－５４	事業名	保護者同士の交流や学習の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの保護者同士の交流や学習を支援します。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童発達支援センター療育Ⅰ・療育Ⅱ通所児の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		C					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>・新型コロナウイルス感染症が流行し、拡大防止の観点から人が密になる状況避ける必要があり、従前に実施してきた外部講師による講演会、卒園児保護者との交流会、手をつなぐ親の会ジュニア部との交流会などの実施が出来なかった。</p> <p>・4月より親子通園や懇談会をクラス毎におおむね月1回のペースで実施し、保護者同士の交流の場を設けることができ、療育の学習会などを実施することができた。</p> <p>・運動会や遠足などもゾーニングやクラス毎の実施にはなったが、保護者が参加することでお互い顔の見える関係を築く機会になった。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					C	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	引き続き、クラス毎の親子通園や懇談会の時間を設け、保護者への学習会を実施する。また、クラス以外での保護者同志の顔の見える関係を築くことができるよう、保護者会を開催する。その他、卒園児保護者との交流会の開催など、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、出来る限り保護者が学習や情報収集ができるような環境整備を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3155	事業番号	Ⅲ－（１）－５５	事業名	就学相談の実施（就学前児童）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある子どもや発達に支援が必要な子どもの小学校への就学にあたり、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな相談支援を行います。						
担当課	障害者支援課（児童発達支援センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学に向けて支援を必要とする児童とその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> 就学対象児について、引継ぎ資料を作成し、就学先の小学校（通常学級・特別支援学級・通級指導教室）特別支援学校への引継ぎを行った。 就学対象児への個別指導及び相談人数232名、そのうち就学先の小学校へ93名、特別支援学校へ11名の引継ぎを行った。 教育支援委員会への報告書 129通発行。 八千代特別支援学校及び市内特別支援学級の学校見学会は個別に行われたが、学校体験を個別に案内し、職員が同行するなどして就学支援を行った。 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	前年度に引き続き、市内特別支援学級や特別支援学校の学校体験等への同行、就学対象児童への個別相談等を行い、一貫した支援を行っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	3156	事業番号	Ⅲ－（１）－５６	事業名	就学相談の実施（児童・生徒）		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	障害のある児童・生徒や発達が気になる児童・生徒の早期発見に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな就学相談を行い、一貫した支援に努めます。						
担当課	指導課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	就学相談を必要とする子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
障害のある児童・生徒や発達が気になる児童・生徒の早期発見に努めるとともに、関係機関と連携を図りながら、きめ細かな就学相談を行い、一貫した支援に努めた。							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	令和2年度の実績を踏まえ、計画的な就学相談を行っていく。						

1 事業の概要							
整理番号	3157	事業番号	Ⅲ－（１）－５７	事業名	特別支援教育の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ ささまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（１）障害のある子どもとその家庭への支援						
事業概要	個別の教育支援計画等の作成や特別支援教育に関する研修を行うことで、教員の専門性を高めるなど障害のある児童・生徒や家庭への支援体制の充実を図ります。また、障害のある児童・生徒とさまざまな人達との交流を推進します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	教員、支援を必要とする子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和３年度に実施した事業内容							
<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級介助員研修会（動画視聴・レポート） 特別支援教育支援員研修会（動画視聴・レポート） 教育講演会（web開催） 特別支援学級合同作品展（web開催） 特別支援教育専門家チーム巡回相談 特別支援学級等担当者研修会（レポート） 八千代市特別支援連携協議会 <p>令和３年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、上記のような方法で開催した。</p>							
令和３年度の事業達成度							B
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援学級介助員研修会 特別支援教育支援員研修会 特別支援学級合同作品展 特別支援教育専門家チーム巡回相談 特別支援学級等担当者研修会 八千代市特別支援連携協議会 教育講演会 						

1 事業の概要							
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８	事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ ささまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。						
担当課	子育て支援課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	小学校就学児童及びその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>学童保育所の入所審査において、ひとり親家庭である場合に調整指数として加点した。令和３年度４月入所の審査では、２１０人の児童が入所し、入所できた割合は９９．１％であった。</p>							
令和３年度の事業達成度							A
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続する。						

1 事業の概要							
整理番号	3258	事業番号	Ⅲ－（２）－５８	事業名	保育園や学童保育所の優先利用の検討		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保育の必要性の認定において、優先利用などを検討し、ひとり親家庭の就労等を支援します。						
担当課	子ども保育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>保育園等の入所審査において、ひとり親家庭について調整指数により加点をした。令和３年４月の入園審査において１８世帯に加点をし、入所できた割合は８３％であった。</p>							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	調整指数による加点を継続する。						

1 事業の概要							
整理番号	3259	事業番号	Ⅲ－（２）－５９	事業名	ひとり親家庭への相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（２）ひとり親家庭への支援						
事業概要	母子・父子自立支援員が、生活、子育て、就労等の相談に対し、関係機関と連携し支援します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>２名の母子・父子自立支援員が、習志野健康福祉センターや母子生活支援施設等の関係機関や生活支援課等関係各課と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行った。</p> <p>母子・父子自立支援員による相談件数</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活一般に関すること 261件 児童に関すること 43件 経済的支援・生活支援に関すること 421件 その他 1件 							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	２名の母子・父子自立支援員が、関係機関と連携しながら、ひとり親家庭等の抱えている問題を把握し、適切な助言及び情報提供を行うことで、ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3260	事業番号	Ⅲ－(2)－60	事業名	ひとり親家庭への日常生活支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(2) ひとり親家庭への支援						
事業概要	ひとり親家庭の保護者に臨時的な仕事が入った時など、家庭生活支援員が、子どもの保育をはじめとした日常生活を支援します。						
担当課	子ども福祉課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	ひとり親家庭等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		A					
令和3年度に実施した事業内容							
ひとり親家庭に対し、家庭生活支援員が子どもの保育を行う支援を行った。 ・家庭生活支援員派遣家庭数 7件 ・利用延べ回数 293回							
令和3年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	ひとり親家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るため事業を継続していく。						

1 事業の概要							
整理番号	3361	事業番号	Ⅲ－(3)－61	事業名	子どもの学習・生活支援事業		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(3) 生活困窮家庭への支援						
事業概要	生活困窮世帯等の子どもに対し、学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援を実施し、子どもが安心して過ごせる居場所づくりを行います。 また、保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談や情報提供を行います。						
担当課	健康福祉課(福祉総合相談室)						
2 事業の実施状況							
事業対象者	生活困窮者世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和3年度に実施した事業内容							
<p>1 学習支援及び生活支援事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団型個別指導を基本とし、中学生の高校進学、高校生の中退防止を目的とする。 ・学習意欲の向上、社会性の育成、将来設計の支援、不登校や引きこもりへの支援(アウトリーチ)及び、居場所づくりを行う。 ・保護者に対する生活相談、学習に関する相談、子どもの進路や奨学金等の相談及び公的支援等の情報提供を行う。 <p>2 通信教育を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月～6月、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置の適用期間に学習支援事業の開催を中止したため、小学生は月1回の通信教育(郵送によるプリント配布・添削)、中学生は中間テスト前に対策プリントを送付した。 ・子ども、保護者とは電話連絡で生活状況を把握した。 <p>3 中学3年生を対象とし、期間限定で個別指導を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年1月、新型コロナウイルス感染者が激増し、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が適用されたため、学習支援事業の開催を中止した。 ・但し、中学3年生は公立高等学校入学選抜入試を目前に控えていたため、受験生本人の希望かつ保護者の同意があった場合に個別対応を実施した。 							
令和3年度の事業達成度	A: 達成 B: 達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C: 達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D: 未実施 E: 休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容(目標事業量)	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもとその保護者に対し、学習支援及び生活支援事業を実施する。						

1 事業の概要							
整理番号	3362	事業番号	Ⅲ－（３）－６２	事業名	就学困難な児童・生徒への学用品等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援						
事業概要	就学困難な児童・生徒の学用品費等を扶助することにより、就学の援助を図ります。						
担当課	学務課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	経済的な理由により、就学をさせることが困難な児童生徒の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>対象者（要保護及び準要保護：小748人、中394人、計1142人）に対して、学用品費、校外活動費、修学旅行費等を支給し、扶助した。また、新入学児童生徒学用品費（入学準備金）の前倒し支給については、申請者及び対象者（小82人、中119人、計201名）に入学準備金を支給し、扶助した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	前年度に引き続き、関係諸機関と連携し、正確な対象者の把握と適正な認定に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	3363	事業番号	Ⅲ－（３）－６３	事業名	就学困難な児童・生徒への給食費等の援助		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（３）生活困窮家庭への支援						
事業概要	要保護及び準要保護児童・生徒に対する医療費を助成します。また、準要保護児童・生徒に対する給食費の助成を行います。						
担当課	保健体育課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	経済的理由により、就学困難と認められる学齢児童又は生徒の保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○学校保健安全法施行令第8条に掲げる疾病に係る医療費について、各学校より申請があった児童・生徒に対し、医療券を発行し、窓口で保護者が負担する金額を要保護は10割、準要保護は健康保険等負担分を除いた3割相当分を負担した。</p> <p>○準要保護の認定を受けた児童・生徒の保護者に対し、認定日まで遡及した給食費の実費分を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療券発行数 71枚 ・給食費援助人数 1,131人（延べ数） 							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	事業内容に変更はないが、引き続き就学援助制度の周知を図り、援助を必要とする児童生徒の保護者に助成を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3464	事業番号	Ⅲ－(4)－64	事業名	要保護児童対策地域協議会の機能強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(4) 児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	要保護児童対策地域協議会を活用した機関連携の仕組みと調整機関の機能強化に努めます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	要保護児童対策地域協議会委員	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○八千代市要保護児童対策地域協議会を開催した。本協議会は、児童相談所、医療機関、警察署、保育所、学校等36の関係機関で構成され、要保護児童等の早期発見やその適切な保護を図るため、当該児童等に関する情報や考え方を共有し適切な連携の下で対応していくことを目的としている。</p> <p>○各機関の代表者からなる代表者会議を開催した。前年度の活動及び年間計画について報告し、コロナ感染防止対策に関わる要保護児童等の支援や見守り体制の整備、要保護児童対策地域協議会の体制強化、ヤングケアラーに関する理解と本市の課題の確認の3点を重点取り組みとして承認を得た。</p> <p>○各機関の実務者からなる実務者会議を3回実施した。第1回は、コロナ禍における要保護児童等の見守り体制及び児童福祉法改正における保護者による体罰禁止の周知について意見交換を実施した。第2回は、社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会第17次報告を踏まえた本市での課題について意見交換を実施した。第3回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ヤングケアラーの支援についての講義のDVD視聴とアンケートを回収する形で開催とした。</p> <p>○実務者会議に位置づけられる進行管理連絡部会を月1回行い、年11回開催（令和3年9月は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止）した。要保護児童等（特定妊婦含む）の支援の進行管理を行い、緊急度・支援方針の確認を、児童相談所を含む13機関で行った。</p> <p>○必要に応じ、要保護児童等に係る関係機関を招集し支援方針を検討する個別支援会議を年17回開催した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回・実務者会議3回・進行管理連絡部会12回を開催する。任期終了に伴う委員変更があるため協議会の役割について理解を深めると共に連携の強化に努める。また、外部講師による講演や事例検討の手法により、課題の整理を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3465	事業番号	Ⅲ－(4)－65	事業名	虐待に対する相談援助体制の充実強化		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	(4) 児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	虐待に関する相談支援や対応が円滑に実施できるよう、職員の専門性を高めるための研修等の工夫を図るなど、虐待の相談援助体制の充実強化を図ります。また、相談に係る人員及び組織体制を実情に合わせて検討し、整備します。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	子ども相談センター職員、子育て支援に係る機関等	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			B				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○臨床心理士によるスーパーバイズの実施 子ども相談センター職員を対象として、困難事例等を中心に臨床心理士によるスーパーバイズを実施した。なお、コロナウイルス感染防止対策のため実施予定の一部を休止または少人数での参加とした。</p> <p>○県主催研修等への参加 千葉県等が主催する相談の専門性向上に係る研修会等に子ども相談センター職員が年15回、述べ43名が参加。</p> <p>○研修の実施 子ども相談センター職員、関係機関を対象に、子ども部合同研修として知的障害を抱えた方への支援についての研修開催及び児童虐待の対応について記載した資料を配布した。また、要保護児童対策地域協議会第3回実務者会議において委員を対象にヤングケアラーに関する研修を実施し子ども相談センター職員も参加した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	1～2年目の職員については、県主催の児童虐待対応に関する4回コースの研修に参加、全職員対象としては、月1度のスーパーバイズを実施する。また、部内研修及び所内研修を外部講師により実施し、職員の専門性の向上に努める。						

1 事業の概要							
整理番号	3466	事業番号	Ⅲ－（４）－６６	事業名	虐待防止対策		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	児童虐待の背景には、養育者の心身の状態、経済問題、子どもの特性など、様々な要因があることを踏まえ、実情を把握し、有効な福祉サービス等の資源につなげ、社会環境の調整を行います。妊娠前から乳幼児期までの切れ目のない支援を進める「子育て世代包括支援センター」などの相談窓口との連携により、虐待の未然防止や早期発見を図ります。また、具体的に体罰・暴言に頼らない対応について、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組みます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	18歳未満の子どもの家庭（特定妊婦を含む）	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行った。</p> <p>○体罰や暴言によらないしつけについて子育て講座を2回1コースを計3回実施し、延べ15人が参加した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○子育て世代包括支援センター等の関係機関との連携や、要保護児童対策地域協議会の開催により、要保護児童等に関する実情の把握、情報提供、相談等への対応、総合調整を行う。</p> <p>○また、体罰や暴言によらないしつけについて、子育て講座などを開催し、虐待防止に取り組む。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	3467	事業番号	Ⅲ－（４）－６７	事業名	虐待予防の広報・啓発の充実		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（４）児童虐待の発生予防と早期発見から再発防止						
事業概要	市の広報紙やポスター・リーフレット等により、虐待の防止や早期発見に関する広報・啓発を進めます。						
担当課	子ども福祉課（子ども相談センター）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	全ての市民	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○広報やちよ（11月1日号）へ子ども虐待防止の特集記事を掲載した。</p> <p>○11月の児童虐待防止推進月間において、市内関係機関・駅等約430か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布した。</p> <p>○家庭訪問等の際、暴力・暴言によらないしつけの仕方や対処方法等の資料として、保護者に虐待防止リーフレットを配布した。</p>							
令和3年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止					A	
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○地域の見守りや、関係機関の児童虐待対応を向上させるため、広報やちよへの特集記事の掲載、市内関係機関・駅等約430か所へ児童虐待防止ポスターなどの啓発物を配布することにより啓発を行っていく。</p> <p>○また、家庭訪問や面談の際、保護者等に虐待防止のリーフレットを配布する。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	3568	事業番号	Ⅲ－（５）－６８	事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な情報提供		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メールなどによる情報配信を行います。また、小・中学校の新1年生となる外国籍の親子に対し、学校制度の説明や学校生活に必要な情報の提供を行います。						
担当課	シティプロモーション課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	外国籍の親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○生活に役立つ情報の多言語化に努めるとともに、関係部署と連携し、メール、ホームページ、多文化交流センターでの掲示などによる情報発信を行った。</p> <p>○また、小・中学校の新1年生となる外国籍の親子に対し、多文化交流センターと市役所で、学校制度等説明会を実施し、学校制度の説明や学校生活に必要な情報の提供を行った。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	<p>○「日本語を母語としない親子を対象とした学校制度等説明会」を継続して実施し、外国籍の親子を支援する。</p> <p>○また、配布資料の精査や運営事務などの事務効率化を図る。</p>						

1 事業の概要							
整理番号	3569	事業番号	Ⅲ－（５）－６９	事業名	外国籍の親子に対する子育てに必要な相談支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	多文化交流センター等において、幼稚園や保育園等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行っていきます。						
担当課	シティプロモーション課						
2 事業の実施状況							
事業対象者	外国籍の親子	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
			A				
令和3年度に実施した事業内容							
<p>○多文化交流センター等において、母子手帳、予防接種、幼稚園、保育園、学童等の利用手続きなどに関する補助や、学校生活をしていく中で必要となる情報の説明を行うなど、外国籍の保護者に対し、相談支援を行った。</p> <p>○また、子育ての情報や資料をあらかじめ翻訳するなど、対応を円滑化した。</p>							
令和3年度の事業達成度						A	
A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分の方が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分の方が多い D：未実施 E：休止・廃止							
3 令和4年度の事業の計画							
令和4年度に計画している事業内容（目標事業量）	関係部署と綿密な連携を図り、引き続き外国人相談支援を行う。						

1 事業の概要							
整理番号	3570	事業番号	Ⅲ－（５）－７０	事業名	外国籍の児童・生徒への学習面の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の学習を支援します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童・生徒	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和３年度に実施した事業内容							
教育相談員を派遣し、外国籍の児童生徒に対し、日本語習得の支援を行った。							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	日本語指導担当者研修会を３回実施し、日本語指導担当者の資質向上を図る。						

1 事業の概要							
整理番号	3571	事業番号	Ⅲ－（５）－７１	事業名	外国籍の児童・生徒への日常生活等の支援		
八千代市子ども・子育て支援事業計画上の位置付け							
基本目標	Ⅲ さまざまな子どもや家庭への支援を充実します。						
施策の方向	（５）外国籍の子どもや親への支援						
事業概要	外国語が堪能な教育相談員が、外国籍の児童・生徒の日常生活及び学校生活を支援します。						
担当課	指導課（学校）						
2 事業の実施状況							
事業対象者	児童・生徒、及び保護者	過年度の事業評価	R2	R3	R4	R5	R6
		B					
令和３年度に実施した事業内容							
<p>○教育相談員を学校に派遣し、日常生活や学校生活になじめるよう個別に支援を行った。</p> <p>○学校からの文書を翻訳し、希望する保護者に配付できるようにした。</p>							
令和３年度の事業達成度	A：達成 B：達成できなかった部分があるが、達成できた部分が多い C：達成できた部分があるが、達成できなかった部分が多い D：未実施 E：休止・廃止					B	
3 令和４年度の事業の計画							
令和４年度に計画している事業内容（目標事業量）	各校にポケットークを３台配付し、日頃のコミュニケーションや面談などに活用できるようにする。						

3 教育・保育に関する量の見込みと確保方策

(市全域)

令和3年度						
認定区分	1号	2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	2,688人	2,191人		216人	1,141人	
		797人	1,394人			
利用者数 (年度当初)	2,632人	2,188人		201人	1,222人	
		336人	1,852人			
確保方針	特定教育・保育施設	1,119人	1,853人	310人	1,035人	
	特定地域型保育事業	—	—	24人	101人	
	確認を受けない幼稚園	2,590人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	1,242人 —	— 25人	— 7人	16人 21人
	計(①)	4,951人	1,878人	341人	1,173人	
確保数	特定教育・保育施設	1,164人	1,853人	310人	1,027人	
	前年度からの増減数	45人	37人	3人	22人	
	特定地域型保育事業	—	—	21人	92人	
	前年度からの増減数	—	—	▲3人	▲9人	
	確認を受けない幼稚園	2,490人	—	—	—	
	前年度からの増減数	▲100人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	536人	—	—	6人
		前年度からの増減数	0人	—	—	0人
		企業主導型保育事業	—	12人	0人	32人
	前年度からの増減数	—	5人	▲1人	11人	
計(②)	4,190人	1,865人	331人	1,157人		
前年度からの増減数	▲55人	42人	▲1人	24人		
②-①		▲761人	▲13人	▲10人	▲16人	
確保内容 (前年度からの増 減内訳)	<ul style="list-style-type: none"> ●新制度幼稚園への移行(施設) 三愛幼稚園が新制度幼稚園へ移行。 三愛幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲100人 [1号認定] 60人 ●既存施設の利用定員の変更(3施設) 八千代台西保育園 [2号認定] 23人→45人(22人) [3号認定(1・2歳)] 0人→22人(22人) [3号認定(0歳)] 0人→3人(3人) エーワン緑が丘保育園 [2号認定] 0人→15人(15人) 八千代わかば幼稚園 [1号認定] 75人→60人(▲15人) ●小規模保育事業所の閉園(1施設) あいラヴKIDS(R3.3.31 閉園) [3号認定(0歳)] ▲3人 [3号認定(1・2歳)] ▲9人 					

(市全域)

【参考】令和4年度						
認定区分	1号	2号		3号		
	3歳以上 教育希望	3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	2,628人	2,158人		218人	1,152人	
		787人	1,371人			
利用者数 (年度当初)	2,429人	2,316人		228人	1,265人	
		312人	2,004人			
確保方策	特定教育・保育施設	1,119人		310人	1,035人	
	特定地域型保育事業	—		24人	101人	
	確認を受けない幼稚園	2,590人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	1,257人 —	— 25人	— 7人	26人 21人
	計(①)	4,966人		341人	1,183人	
確保数	特定教育・保育施設	1,503人		310人	1,027人	
		前年度からの増減数	339人	90人	0人	
	特定地域型保育事業	—		21人	93人	
		前年度からの増減数	—	0人	1人	
	確認を受けない幼稚園	1,690人		—	—	
		前年度からの増減数	▲800人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	566人		—	0人
			前年度からの増減数	30人	—	▲6人
		企業主導型保育事業	—		7人	70人
		前年度からの増減数	—	41人	7人	38人
計(②)	3,759人		338人	1,190人		
	前年度からの増減数	▲431人	131人	7人	33人	
②-①	▲1,207人		103人	▲3人	7人	
確保内容 (前年度からの増 減内訳)	<p>●新制度幼稚園への移行(1施設) ちぐさ幼稚園が新制度幼稚園へ移行。 ちぐさ幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲400人 [1号認定] 150人</p> <p>●認定こども園への移行(1施設) まこと幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行 まこと幼稚園 [確認を受けない幼稚園] ▲400人 [1号認定] 300人 [2号認定] 70人</p> <p>●既存施設の利用定員の変更(3施設) クレヨンキッズ八千代緑が丘園 [3号認定(1・2歳)] 9人→10人(1人) エーワン緑が丘保育園 [2号認定] 15人→30人(15人) さくら第二幼稚園 [2号認定] 35人→40人(5人)</p>					

(阿蘇地区)

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	125人	169人		7人	56人	
		68人	101人			
利用者数 (年度当初)	94人	125人		6人	45人	
		13人	112人			
確保方針	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人
	特定地域型保育事業	—		—	—	—
	確認を受けない幼稚園	—		—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	70人	—	—	—
			—	—	—	—
	計(①)	329人	135人	17人	58人	
確保数	特定教育・保育施設	259人	135人	17人	58人	
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	50人	—	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
	計(②)	309人	135人	17人	58人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
②-①		▲20人	0人	0人	0人	

【参考】令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	129人	174人		7人	49人	
		70人	104人			
利用者数 (年度当初)	47人	209人		9人	40人	
		103人	106人			
確保方針	特定教育・保育施設	259人		135人	17人	58人
	特定地域型保育事業	—		—	—	—
	確認を受けない幼稚園	—		—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	70人	—	—	—
			—	—	—	—
	計(①)	329人	135人	17人	58人	
確保数	特定教育・保育施設	233人	135人	17人	58人	
		前年度からの増減数	▲26人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	45人	—	—	—
			前年度からの増減数	▲5人	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
	計(②)	278人	135人	17人	58人	
	前年度からの増減数	▲31人	0人	0人	0人	
②-①		▲51人	0人	0人	0人	

(睦地区)

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	89人	66人		9人	35人	
		21人	45人			
利用者数 (年度当初)	85人	47人		4人	15人	
		13人	34人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設	0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		0人	39人	3人	18人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		0人	0人	0人	0人	

【参考】令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	78人	58人		9人	39人	
		18人	40人			
利用者数 (年度当初)	273人	81人		1人	14人	
		42人	39人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	39人	3人	18人	
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	—	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	
	計(①)		0人	39人	3人	18人
確保数	特定教育・保育施設	0人	39人	3人	18人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—	—	0人	0人	
	前年度からの増減数	—	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	0人	—	—	—	
	前年度からの増減数	0人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	0人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
	前年度からの増減数	—	0人	0人	0人	
計(②)		0人	39人	3人	18人	
前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人		
②-①		0人	0人	0人	0人	

(高津・緑が丘地区)

令和3年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	943人	812人		77人	375人		
		299人	513人				
利用者数 (年度当初)	907人	837人		82人	466人		
		71人	766人				
確保方策	特定教育・保育施設	575人		736人	112人	367人	
	特定地域型保育事業	—		—	15人	60人	
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	300人		—	—	
	企業主導型保育事業	—		24人	4人	13人	
	計(①)	1,055人		760人	131人	440人	
確保数	特定教育・保育施設	575人		736人	112人	367人	
		前年度からの増減数	0人		15人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—		—	9人	47人	
		前年度からの増減数	—		—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	—	
		前年度からの増減数	0人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	80人		—	—	—
			前年度からの増減数	0人		—	—
		企業主導型保育事業	—		11人	0人	20人
		前年度からの増減数	—		4人	▲1人	10人
	計(②)	835人		747人	121人	434人	
	前年度からの増減数	0人		19人	▲1人	10人	
	②-①	▲220人		▲13人	▲10人	▲6人	

【参考】令和4年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	984人	847人		81人	373人		
		312人	535人				
利用者数 (年度当初)	646人	906人		98人	484人		
		66人	840人				
確保方策	特定教育・保育施設	575人		751人	112人	367人	
	特定地域型保育事業	—		—	15人	60人	
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	315人		—	—	
	企業主導型保育事業	—		24人	4人	13人	
	計(①)	1,070人		775人	131人	440人	
確保数	特定教育・保育施設	520人		756人	112人	367人	
		前年度からの増減数	▲55人		20人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—		—	15人	61人	
		前年度からの増減数	—		—	0人	1人
	確認を受けない幼稚園	180人		—	—	—	
		前年度からの増減数	0人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	104人		—	—	—
			前年度からの増減数	80人		—	—
		企業主導型保育事業	—		51人	4人	30人
		前年度からの増減数	—		40人	4人	10人
	計(②)	804人		807人	131人	458人	
	前年度からの増減数	25人		60人	4人	11人	
	②-①	▲266人		32人	0人	18人	

(大和田地区)

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	648人	410人		40人	286人	
		132人	278人			
利用者数 (年度当初)	634人	521人		57人	328人	
		82人	439人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	438人	86人	273人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	132人 —	— —	— 2人	— 6人
	計(①)		772人	438人	91人	295人
確保数	特定教育・保育施設		0人	438人	86人	273人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	9人	29人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		640人	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等		25人	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業		—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	1人
計(②)		665人	438人	95人	308人	
	前年度からの増減数		0人	0人	1人	
②-①			▲ 107人	0人	4人	13人

【参考】令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	591人	374人		39人	296人	
		120人	254人			
利用者数 (年度当初)	566人	516人		61人	349人	
		71人	445人			
確保方策	特定教育・保育施設	—	438人	86人	273人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	640人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	132人 —	— —	— 2人	— 6人
	計(①)		772人	438人	91人	295人
確保数	特定教育・保育施設		150人	438人	86人	273人
		前年度からの増減数	150人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業		—	—	3人	16人
		前年度からの増減数	—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園		240人	—	—	—
		前年度からの増減数	▲ 400人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等		25人	—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業		—	0人	2人
		前年度からの増減数	—	0人	2人	19人
計(②)		415人	438人	91人	314人	
	前年度からの増減数		▲ 250人	0人	2人	19人
②-①			▲ 357人	0人	0人	19人

(村上地区)

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	360人	238人		37人	130人	
		81人	157人			
利用者数 (年度当初)	375人	289人		18人	170人	
		74人	215人			
確保方針	特定教育・保育施設	—	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	9人	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	— —	— —	— —	6人 —
	計(①)	—	1,070人	199人	48人	151人
確保数	特定教育・保育施設	—	0人	199人	45人	136人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	—	0人	0人
		前年度からの増減数	—	—	▲3人	▲9人
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	110人	—	—	6人
			前年度からの増減数	0人	—	0人
		企業主導型保育事業	—	1人	0人	6人
		前年度からの増減数	—	1人	0人	0人
計(②)	—	1,180人	200人	45人	148人	
	前年度からの増減数	0人	1人	▲3人	▲9人	
②-①	—	110人	1人	▲3人	▲3人	

【参考】令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	334人	220人		36人	137人	
		75人	145人			
利用者数 (年度当初)	333人	264人		23人	164人	
		52人	212人			
確保方針	特定教育・保育施設	—	199人	45人	136人	
	特定地域型保育事業	—	—	3人	9人	
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	180人 —	— —	— —	6人 —
	計(①)	—	1,250人	199人	48人	151人
確保数	特定教育・保育施設	—	0人	199人	45人	136人
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—	—	—	—	—
		前年度からの増減数	—	—	—	—
	確認を受けない幼稚園	1,070人	—	—	—	—
		前年度からの増減数	0人	—	—	—
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	115人	—	—	0人
			前年度からの増減数	5人	—	▲6人
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	9人
		前年度からの増減数	—	▲1人	9人	▲6人
計(②)	—	1,185人	199人	45人	145人	
	前年度からの増減数	5人	▲1人	9人	▲12人	
②-①	—	▲65人	0人	▲3人	▲6人	

(八千代台地区)

令和3年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	382人	342人		35人	183人		
		114人	228人				
利用者数 (年度当初)	383人	228人		22人	126人		
		44人	184人				
確保方策	特定教育・保育施設	75人		224人	35人	129人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	500人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	359人		—	—	10人
	計(①)	934人		224人	35人	139人	
確保数	特定教育・保育施設	120人		224人	35人	121人	
		前年度からの増減数		45人	22人	3人	22人
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
		前年度からの増減数		—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	400人		—	—	—	
		前年度からの増減数		▲100人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	70人		—	—	—
			前年度からの増減数		0人	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数		—	0人	0人	
計(②)	590人		224人	35人	121人		
	前年度からの増減数		▲55人	22人	3人	22人	
②-①	▲344人		0人	0人	▲18人		

【参考】令和4年度							
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号			
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要		
		教育希望が強い	左記以外				
量の見込み	374人	335人		35人	186人		
		112人	223人				
利用者数 (年度当初)	373人	288人		23人	134人		
		31人	257人				
確保方策	特定教育・保育施設	75人		224人	35人	129人	
	特定地域型保育事業	—		—	—	—	
	確認を受けない幼稚園	500人		—	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等 企業主導型保育事業	359人		—	—	20人
	計(①)	934人		224人	35人	149人	
確保数	特定教育・保育施設	420人		294人	35人	121人	
		前年度からの増減数		300人	70人	0人	0人
	特定地域型保育事業	—		—	0人	0人	
		前年度からの増減数		—	—	0人	0人
	確認を受けない幼稚園	0人		—	—	—	
		前年度からの増減数		▲400人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	110人		—	—	—
			前年度からの増減数		30人	—	—
		企業主導型保育事業	—		0人	0人	0人
		前年度からの増減数		—	0人	0人	
計(②)	530人		294人	35人	121人		
	前年度からの増減数		▲70人	70人	0人	0人	
②-①	▲404人		70人	0人	▲28人		

(勝田台地区)

令和3年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	141人	154人		11人	76人	
		82人	72人			
利用者数 (年度当初)	154人	141人		12人	72人	
		39人	102人			
確保方策	特定教育・保育施設	210人		12人	54人	
	特定地域型保育事業	—		3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	200人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	201人	—	—	
	企業主導型保育事業	—	1人	1人	2人	
	計(①)	611人	83人	16人	72人	
確保数	特定教育・保育施設	210人		12人	54人	
		前年度からの増減数	0人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—		3人	16人	
		前年度からの増減数	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	200人		—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	201人		—	—
			前年度からの増減数	0人	—	—
		企業主導型保育事業	—	0人	0人	0人
		前年度からの増減数	—	0人	0人	0人
	計(②)	611人	82人	15人	70人	
	前年度からの増減数	0人	0人	0人	0人	
	②-①	0人	▲1人	▲1人	▲2人	

【参考】令和4年度						
認定区分	1号 3歳以上 教育希望	2号		3号		
		3歳以上保育必要		0歳 保育必要	1~2歳 保育必要	
		教育希望が強い	左記以外			
量の見込み	138人	154人		11人	72人	
		80人	70人			
利用者数 (年度当初)	152人	133人		19人	78人	
		33人	100人			
確保方策	特定教育・保育施設	210人		12人	54人	
	特定地域型保育事業	—		3人	16人	
	確認を受けない幼稚園	200人		—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり保育等	201人	—	—	
	企業主導型保育事業	—	1人	1人	2人	
	計(①)	611人	83人	16人	72人	
確保数	特定教育・保育施設	180人		12人	54人	
		前年度からの増減数	▲30人	0人	0人	
	特定地域型保育事業	—		3人	16人	
		前年度からの増減数	—	0人	0人	
	確認を受けない幼稚園	200人		—	—	
		前年度からの増減数	0人	—	—	
	上記 以外	幼稚園の預かり事業等	167人		—	—
			前年度からの増減数	▲34人	—	—
		企業主導型保育事業	—	2人	1人	6人
		前年度からの増減数	—	2人	1人	6人
	計(②)	547人	84人	16人	76人	
	前年度からの増減数	▲64人	2人	1人	6人	
	②-①	▲64人	1人	0人	4人	

4 地域子ども・子育て支援事業に関する量の見込みと確保方策

地域子ども・子育て支援事業達成状況

【評価】
A:達成

B:おおむね達成

C:未達成

—:目標事業量の設定なし

事業名	事業実績及び確保状況等										実施状況	評価	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度								
1 時間外保育事業（延長保育）	量の見込み	1,283人	1,286人	1,278人	1,266人	1,269人						認可保育園・認定こども園39園中38園において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施。そのうち、公立保育園2園所で朝7時から夜8時までの13時間の保育を実施している。小規模保育事業所6か所において、朝7時から夜7時までの12時間の保育を実施した。 ※事業実績の児童数について、H27年度から利用時間を名簿保育園で決定することとしたため民間保育園は延べ人数に平均利用日数を除いた人数で算出	A
	事業実績	1,663人	1,843人										
	確保方針	3,324人	3,392人	3,417人	3,450人	3,468人							
	確保数	3,218人	3,268人										
	歳出	63,650,590円	66,354,306円										
	歳入	21,235,000円	33,645,000円										
	歳出	33,439,859円	31,988,317円										
	歳入	13,623,942円	10,511,000円										
	量の見込み	1,607人	1,689人	1,763人	1,797人	1,760人							
	申込者数	1,555人	1,727人										
2 放課後児童健全育成事業（学童保育所） ※地区別の詳細は別紙のとおり	確保方針	1,550人	1,740人	1,770人	1,835人	1,845人						地域によっては、確保方針に基づく確保数が達成できなかったが、市内全体では確保方針を上回る定員枠を確保することができた。	B
	確保数	1,585人	1,750人										
	歳出	960,797,000円	740,877,000円										
	歳入	462,172,000円	228,104,000円										
	歳出	880,037,465円	758,490,808円										
	歳入	468,117,698円	217,126,000円										
	量の見込み	190,120人日	186,745人日	183,181人日	180,981人日	183,484人日							
	事業実績	66,354人日	188,488人日										
	確保方針	236,952人日	301,806人日	305,451人日	306,666人日	307,881人日							
	確保数	132,150人日	141,598人日										
3-1 一時預かり事業（幼稚園型Ⅰ）	歳出	15,750,000円	17,493,000円									一時預かり事業において、補助金制度であり、総事業費から利用料金額を除いた額を支給している。令和2年度はコロナによる休園で利用者数も減少したが、令和3年度は少しずつ戻りつつある状況。	A
	歳入	10,500,000円	11,662,000円										
	歳出	9,156,000円	11,101,000円										
	歳入	6,773,000円	8,511,000円										
	量の見込み	43,189人日	43,306人日	43,022人日	42,608人日	42,716人日							
	事業実績	2,150人日	3,314人日										
	確保方針	12,103人日	29,393人日	46,683人日	46,683人日	46,683人日							
	確保数	8,583人日	9,102人日										
	歳出	10,259,674円	23,271,000円										
	歳入	7,949,000円	15,514,000円										
3-2 一時預かり事業（一般型）	歳出	10,259,674円	14,009,874円									令和3年度はコロナの影響もあり、利用制限を事実上している園もあったが、令和2年度に比べ少しずつ利用者も増えてつつある。	A
	歳入	7,949,000円	10,861,000円										
	量の見込み	5,757人日	5,733人日	5,681人日	5,625人日	5,571人日							
	事業実績	136人日	254人日										
	確保方針	2,920人日	2,920人日	5,840人日	5,840人日	5,840人日							
	確保数	2,920人日	2,920人日										
	歳出	21,436,000円	21,436,000円										
	歳入	87,316,000円	90,006,000円										
	歳出	19,350,000円	10,041,000円										
	歳入	87,036,000円	92,448,000円										
4 病児保育事業	量の見込み											令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、クラスター等を未然に防ぐための利用制限をおこなっていたため、利用実績が例年と比較して大幅に減少した。今後については当該感染症の感染状況を鑑みながら、利用制限の解除等について検討する予定である。	A
	事業実績												
	確保方針												
	確保数												

地域子ども・子育て支援事業達成状況

【評価】

A:達成

B:おおむね達成

C:未達成

—:目標事業量の設定なし

事業名	事業実績及び確保状況等										実施状況	評価	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
5 子育て援助活動支援事業 (ファミリア・サポート・センター事業)	量の見込み	2,834人日	2,811人日	2,782人日	2,753人日	2,708人日						子育ての手助けをしたい「協力会員」と援助をして欲しい「依頼会員」との調整を行った。また、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に利用制限を実施したことから、活動件数が減少したものと考えられる。	A
	事業実績	1,236人日	1,433人日										
	確保方針	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日	3,877人日							
	確保数	1,236人日	1,433人日										
	予算額	4,760,000円	4,860,000円										
	歳入	3,172,000円	3,240,000円										
	歳出	6,522,107円	6,364,209円										
	歳入	3,240,000円	3,240,000円										
	量の見込み	146人日	149人日	150人日	149人日	148人日							
	事業実績	0人日	人日										
6 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	確保方針	150人日	150人日	150人日	150人日	150人日						本事業の委託先が令和2年2月21日から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により受け入れを中止したため、令和3年度に本事業を実施できなかった。	C
	確保数	0人日	人日										
	予算額	477,000円	345,000円										
	歳入	158,000円	114,000円										
	歳出	0円	0円										
	歳入	0円	0円										
	量の見込み(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所							
	量の見込み(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所							
	確保方針(基本型・特定型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所							
	確保方針(母子保健型)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所							
7 利用者支援事業	確保数(基本型・特定型)	1箇所	1箇所									母子保健課とすてっぷ21大和野で実施。子育て家庭に対してニーズにあった相談や情報提供を行うことができた。	C
	予算額	11,910,665円	11,579,904円										
	歳入	8,123,000円	7,718,000円										
	歳出	13,103,111円	11,612,700円										
	歳入	7,636,000円	7,741,000円										
	量の見込み	45,835人回	46,986人回	47,296人回	46,956人回	46,535人回							
	事業実績	10,652人回	13,061人回										
	確保方針	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回	60,650人回							
	確保数	16人回	18人回										
	予算額	42,419,000円	43,123,000円										
歳入	28,278,000円	28,749,000円											
歳出	74,917,872円	62,683,549円											
歳入	28,236,000円	29,236,000円											
8 地域子育て支援拠点事業	量の見込み	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人						子育て世帯の地域偏在や利用者数の減少により、地域子育て拠点施設を縮小したこと。また、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により施設の休業及び事業の中止をしたことから、利用者が減少したものと考える。	B
	事業実績	1,417人	1,380人										
	確保方針	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人							
	確保内容	66人	61人										
	予算額	7,722,093円	6,212,689円										
	歳入	5,148,000円	4,141,000円										
	歳出	7,509,631円	7,046,912円										
	歳入	5,006,000円	4,140,000円										
	量の見込み	1,512人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人							
	事業実績	1,417人	1,380人										
9 乳児家庭全戸訪問事業	確保方針	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人						当初計画の人口推計の蔵人口は1,512人であったが、出生数は1,488人と下回っていることから、実績は見込み数を下回った。加えて、感染症の影響で訪問拒否や長期滞り等で訪問できず、電話での対応を行った。	B
	確保内容	66人	61人										
	予算額	7,722,093円	6,212,689円										
	歳入	5,148,000円	4,141,000円										
	歳出	7,509,631円	7,046,912円										
	歳入	5,006,000円	4,140,000円										
	量の見込み	1,512人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人							
	事業実績	1,417人	1,380人										
	確保方針	1,509人	1,512人	1,512人	1,500人	1,480人							
	確保内容	66人	61人										

地域子ども・子育て支援事業達成状況

【評価】

A: 達成

B: おおむね達成

C: 未達成

—: 目標事業量の設定なし

事業名	事業実績及び確保状況等						実施状況	評価			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度						
10 養育支援訪問事業	量の見込み	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回	当初計画の人口推計の0歳人口は1,512人であったが、出生数は1,488人と下回っていることから、実績は見込み数を下回った。特に養育支援が必要な家庭に対する訪問が前年度に比べ、減少した。	A			
	事業実績	347人回	241人回								
	確保方針	311人回	311人回	309人回	306人回	307人回					
	確保数	15人回	15人回								
	歳出	3,910,247円	2,732,331円								
	歳入	1,972,000円	1,821,000円								
	歳出	3,725,886円	3,047,506円								
	歳入	1,850,000円	1,820,000円								
	量の見込み	21,126人回	21,168人回	221,168人回	21,000人回	20,720人回			量の見込みに対し、実績は下回っているが、妊娠届出数が計画当初より200件近く減少していることや、年度内の転入が多いことも影響していると考え、予算額は前年度の実績から積算している。昨年度より受診延数が増加したため、決算額が予算額を上回った。	A	
	事業実績	16,774人回	18,517人回								
確保方針	21,126人回	21,168人回	21,168人回	21,000人回	20,720人回						
確保内容	医療機関の委託（県内・県外）										
歳出	137,080,500円	137,517,000円									
歳入	0円	0円									
歳出	129,952,445円	144,970,818円									
歳入	0円	0円									
実施内容	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経営事業を新卒補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。	平成28年度より、多様な事業者の参入促進・能力活用事業のうち、認定こども園特別支援教育・保育経営事業を新卒補助事業として開始したが、補助要件を満たす認定こども園が無かったため、事業自体は未実施である。									
予算額	783,600円	783,600円									
決算額（見込額）	522,000円	522,000円									
歳出	0円	0円									
歳入	0円	0円									
12 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業	実施内容	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。				新規参入を検討する事業者、支援が必要な子どもを新たに受け入れた認定こども園共に申し出がなく、未実施となった。	—			
	予算額	783,600円	783,600円								
	決算額（見込額）	522,000円	522,000円								
	歳出	0円	0円								
	歳入	0円	0円								
	13 実費徴収に係る補足給付を行う事業	実施内容	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。	低所得者や多子世帯等の要件に該当した場合、給食費のうち副食費が免除される（上限有）。						未移行幼稚園在園児おける副食費について、保護者が低所得者であったり、多子世帯の要件に該当した場合に、保護者が支払った金額（上限4,500円/月）を市から保護者へ償還払いで給付する。 令和3年度利用分を令和4年度予算で支出する予定。	A
		予算額	18,576,000円	18,252,000円							
		決算額（見込額）	12,384,000円	12,168,000円							
		歳出	4,320,000円	0円							
		歳入	7,632,000円	0円							

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和4年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み	1,607	1,689	1,763	1,797	1,760
	1年生	547	557	571	559	513
	2年生	458	512	521	535	523
	3年生	368	386	432	440	451
	4年生	165	170	179	200	204
	5年生	50	40	41	43	48
	6年生	19	24	19	20	21
	申込者数	1,555	1,751	1,936		
	1年生	557	583	629		
	2年生	449	501	546		
	3年生	361	360	406		
	4年生	136	223	248		
	5年生	44	60	85		
	6年生	8	24	22		
	確保方策①	1,550	1,740	1,770	1,835	1,845
確保数②	1,585	1,750	1,795			
過不足②-①	35	10	25			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
阿蘇地区	量の見込み	54	62	67	67	59
	1年生	20	22	23	19	14
	2年生	15	20	21	21	17
	3年生	11	15	16	19	18
	4年生	6	4	6	7	8
	5年生	2	1	1	1	2
	6年生	0	0	0	0	0
	申込者数	72	86	75		
	1年生	23	30	18		
	2年生	18	23	21		
	3年生	9	18	19		
	4年生	12	5	12		
	5年生	7	7	3		
	6年生	3	3	2		
	確保方策①	80	80	80	80	80
確保数②	90	90	110			
過不足②-①	10	10	30			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
村上地区	量の見込み	226	233	228	226	220
	1年生	77	72	65	72	64
	2年生	67	72	67	60	68
	3年生	51	56	61	56	52
	4年生	23	24	26	29	26
	5年生	6	6	6	6	7
	6年生	2	3	3	3	3
	申込者数	248	249	283		
	1年生	77	74	85		
	2年生	72	68	79		
	3年生	71	54	64		
	4年生	35	42	44		
	5年生	9	10	9		
	6年生	1	1	2		
	確保方策①	230	230	230	230	230
確保数②	230	230	230			
過不足②-①	0	0	0			

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和4年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
睦地区	量の見込み	33	34	37	39	45
	1年生	12	11	12	14	16
	2年生	8	12	11	11	14
	3年生	9	6	10	9	10
	4年生	4	4	3	5	4
	5年生	0	1	1	0	1
	6年生	0	0	0	0	0
	申込者数	22	29	35		
	1年生	8	11	10		
	2年生	9	9	13		
	3年生	5	7	9		
	4年生	0	0	3		
	5年生	0	0	0		
	6年生	0	0	0		
	確保方策①	30	30	30	30	30
確保数②	30	30	30			
過不足②-①	0	0	0			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大和田地区	量の見込み	515	519	522	519	497
	1年生	165	161	164	154	144
	2年生	148	153	151	155	143
	3年生	122	125	129	128	130
	4年生	55	56	58	60	59
	5年生	18	14	14	15	14
	6年生	7	10	6	7	7
	申込者数	436	466	484		
	1年生	157	156	165		
	2年生	142	133	128		
	3年生	91	110	98		
	4年生	41	49	71		
	5年生	5	15	17		
	6年生	0	3	5		
	確保方策①	390	485	495	520	520
確保数②	410	470	460			
過不足②-①	20	▲15	▲35			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高津・緑が丘地区	量の見込み	407	442	493	521	529
	1年生	141	156	475	166	158
	2年生	117	131	146	165	156
	3年生	90	98	111	123	138
	4年生	42	42	46	51	58
	5年生	12	9	10	11	13
	6年生	5	6	5	5	6
	申込者数	476	520	613		
	1年生	164	183	207		
	2年生	134	146	172		
	3年生	100	102	120		
	4年生	62	62	72		
	5年生	13	20	32		
	6年生	3	7	10		
	確保方策①	450	500	500	535	535
確保数②	455	550	585			
過不足②-①	5	50	85			

放課後児童健全育成事業（学童保育所） 地区別詳細（令和4年度については参考）

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
八千代台地区	量の見込み	234	257	264	267	257
	1年生	82	89	81	83	73
	2年生	67	78	82	75	78
	3年生	54	56	66	69	63
	4年生	21	25	26	30	33
	5年生	7	6	6	7	7
	6年生	3	3	3	3	3
	申込者数	252	255	278		
	1年生	87	84	88		
	2年生	55	74	87		
	3年生	65	42	57		
	4年生	26	43	26		
	5年生	16	6	17		
	6年生	3	6	3		
	確保方策①	220	260	270	270	270
確保数②	220	230	230			
過不足②-①	0	▲30	▲40			

単位：人

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
勝田台地区	量の見込み	138	142	152	158	153
	1年生	50	46	51	51	44
	2年生	36	46	43	48	47
	3年生	31	30	39	36	40
	4年生	14	15	14	18	16
	5年生	5	3	3	3	4
	6年生	2	2	2	2	2
	申込者数	148	148	168		
	1年生	48	45	56		
	2年生	31	48	46		
	3年生	43	27	39		
	4年生	17	22	20		
	5年生	9	2	7		
	6年生	0	4	0		
	確保方策①	150	150	155	160	160
確保数②	150	150	150			
過不足②-①	0	0	▲5			